

建産協

(一社)日本建村・住宅設備産業協会

断熱リフォームで、健康で快適なわが家に。



断熱リフォーム消費者アンケート結果

1.	調査設計	2
2.	対象者プロフィール	6
3.	調査結果	11
4.	まとめと考察	41

Part.1

調査設計

1. 調査目的と調査の流れ

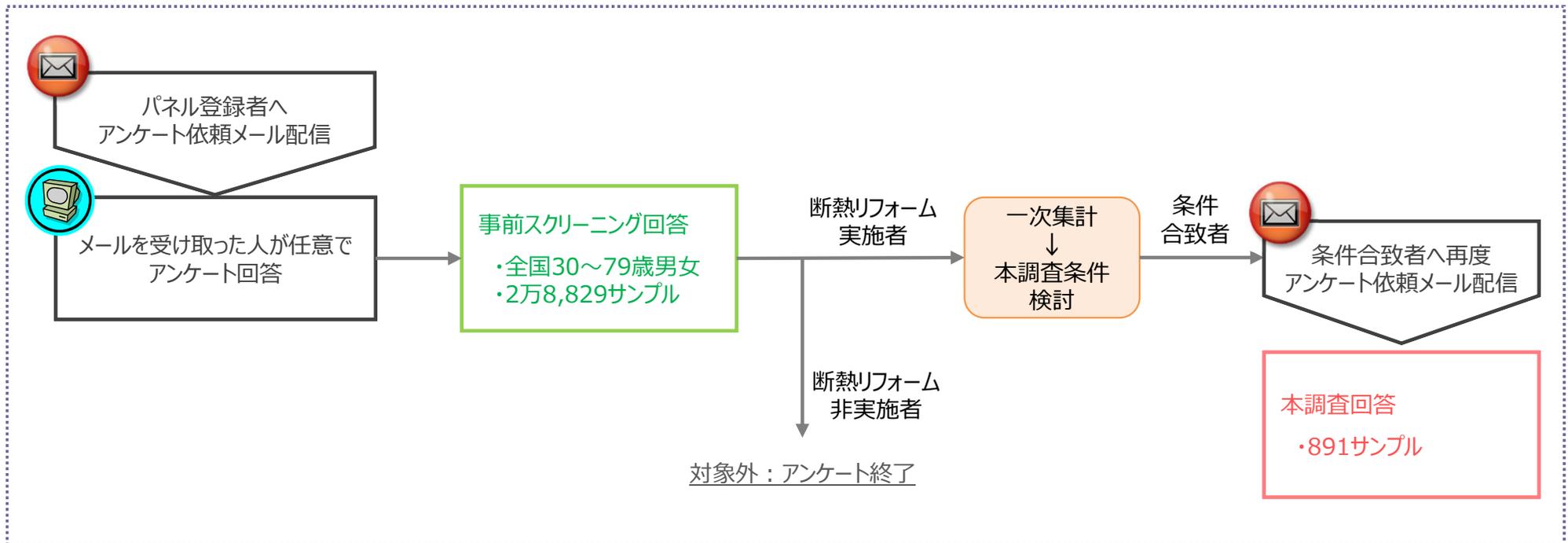
1 調査目的

住宅リフォームにおいて、「断熱リフォーム」は消費者の興味度合が大きい工事内容の一つであるが、そもそもの認知率が低いため普及が進まないのではないかと考えられている。

そこで、「断熱リフォーム」実施経験者の、認知のきっかけから実施に至るまでの経緯を把握し、断熱リフォーム普及のポイントを探ることで、今後の施策案作成に資する資料とする。

2 調査の流れ

調査は、（１）事前スクリーニング調査と（２）本調査の２段階に分けて実施している。



事前スクリーニング

- 調査手法 インターネット調査（2019年11月14日～19日に実施）
※株式会社PLUGおよび提携のインターネットパネルから抽出
- 調査エリア 全国
- 調査対象者 30～79歳男女
- 設問数 13問
- サンプル数 2万8,829ss
- サンプル割付 八地方区分の回収数を極力、人口構成比※に合わせる形で回収

合計	北海道	東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州
28,829ss	1,277ss	2,114ss	9,620ss	4,870ss	5,057ss	1,686ss	888ss	3,317ss

※人口構成比は、総務省統計局発行「日本の統計2019」第2章 都道府県別人口 平成29年推計人口の総人口(単位：千人)を参照

本調査

- 調査手法 インターネット調査（2019年12月13日～17日に実施）
※事前スクリーニング調査に回答した方の中で条件合致者の1,263サンプルに回答を依頼
- 調査エリア 全国
- 調査対象者
 - ・ 30～79歳男女
 - ・ 持家
 - ・ 断熱リフォームを19年以内に実施しており、自身が工事に関与※している
- 設問数 10問
- 有効回答数 891ss

設問項目

大項目	設問 No	設問 形式	項目
事前スクリーニング調査			
デモグラフィック属性	1	MA	職業チェック
	2	SA	性別・年代
	3	SA	居住地
	4	MA	職業
	5	SA	未既婚
	6	MA	同居家族
	7	SA	世帯年収
住居情報	8	SA	居住形態
	9	SA	築年数
リフォーム経験	10	MA	リフォーム経験とリフォーム目的
	11	SA	断熱リフォーム認知と実施経験
	12	MTM	断熱リフォーム実施空間と部位
	13	SA	断熱リフォームへの自身の関与状況

大項目	設問 No	設問 形式	項目
本調査			
断熱リフォーム実施実態	1	MTM	断熱リフォームの具体的な内容
	2	SA	断熱リフォーム認知経路
	3	MA	断熱リフォーム実施理由
	4	SA	断熱リフォーム依頼先
断熱リフォーム満足度	7	SA	断熱リフォーム後の快適性の変化
	8	FA	断熱リフォーム後の快適性の変化の理由
	8	MTS	断熱リフォーム詳細評価
	9	SA	断熱リフォーム推奨意向
断熱リフォーム費用調達	10	SA	断熱リフォーム工事費用総額（税抜き）
	11	MA	補助金や税制優遇の利用

SA…シングルアンサー（単一回答）

MA…マルチアンサー（複数回答）

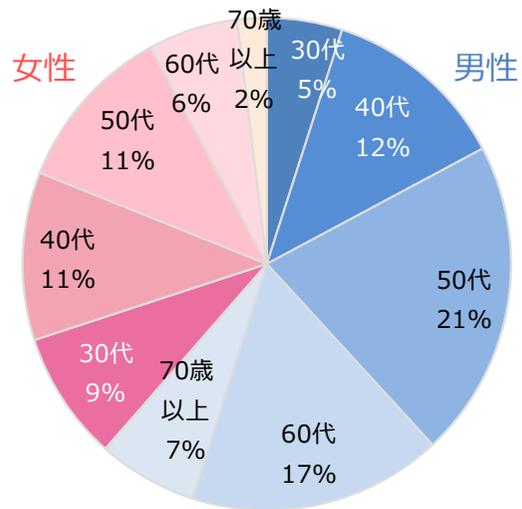
MTS…マトリクスSA

MTM…マトリクスMA

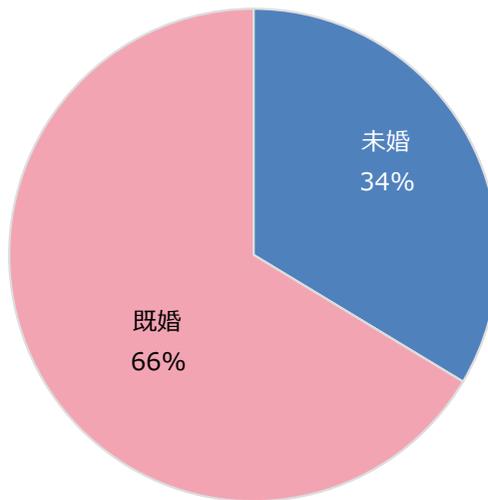
Part.2

対象者プロフィール

性別・年代 (SA)

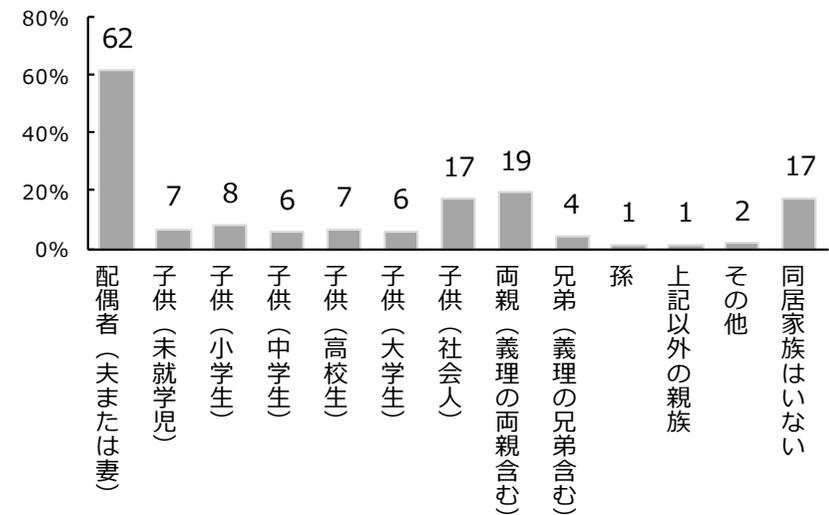


未既婚 (SA)

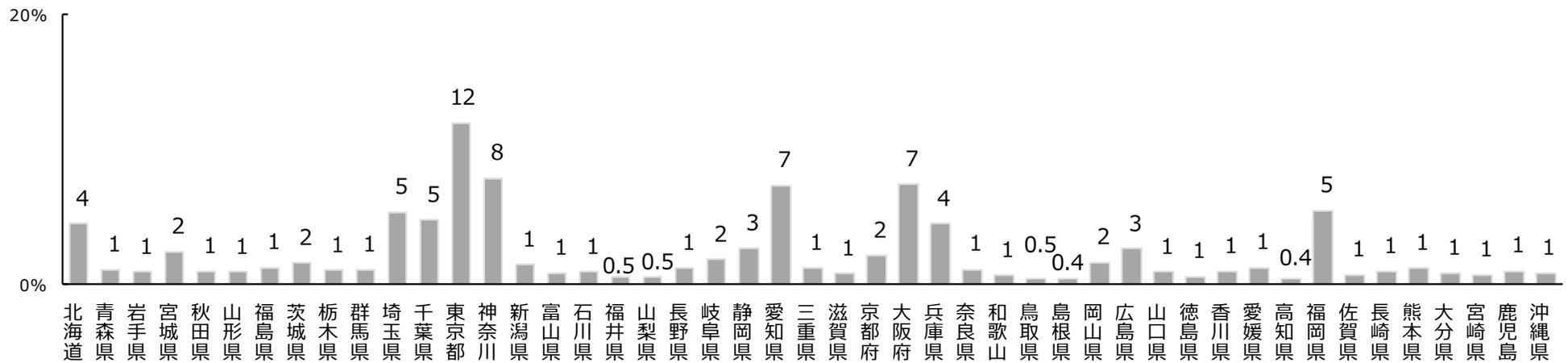


※未婚には離別・死別を含む

同居家族 (MA)



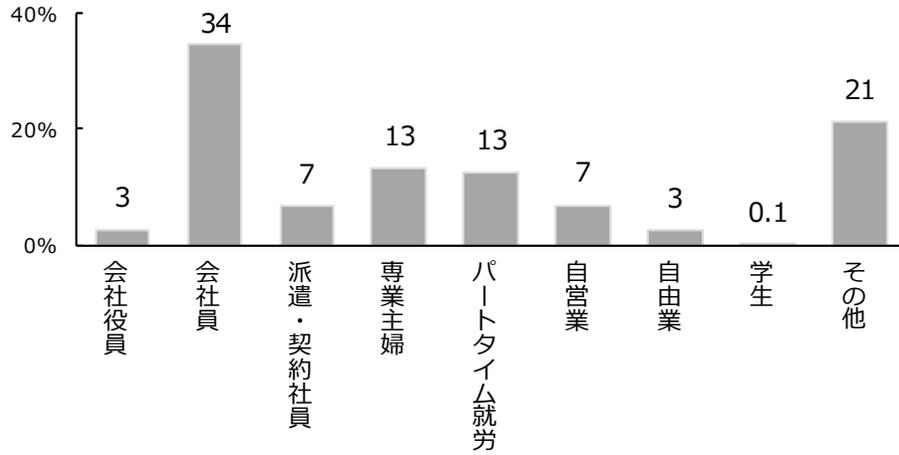
居住地 (SA)



1. 事前スクリーニング調査

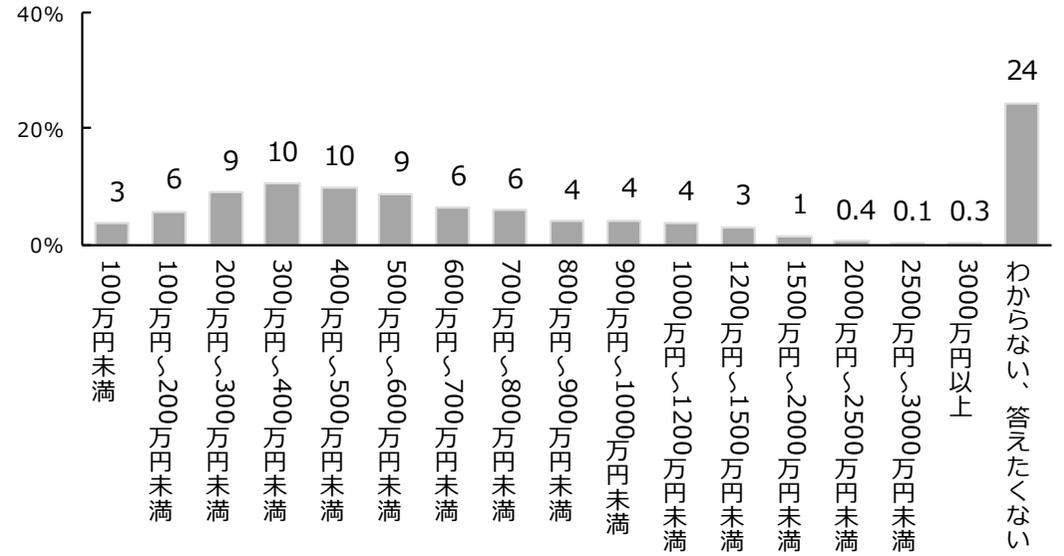
職業 (SA)

n = 28829 : 全体



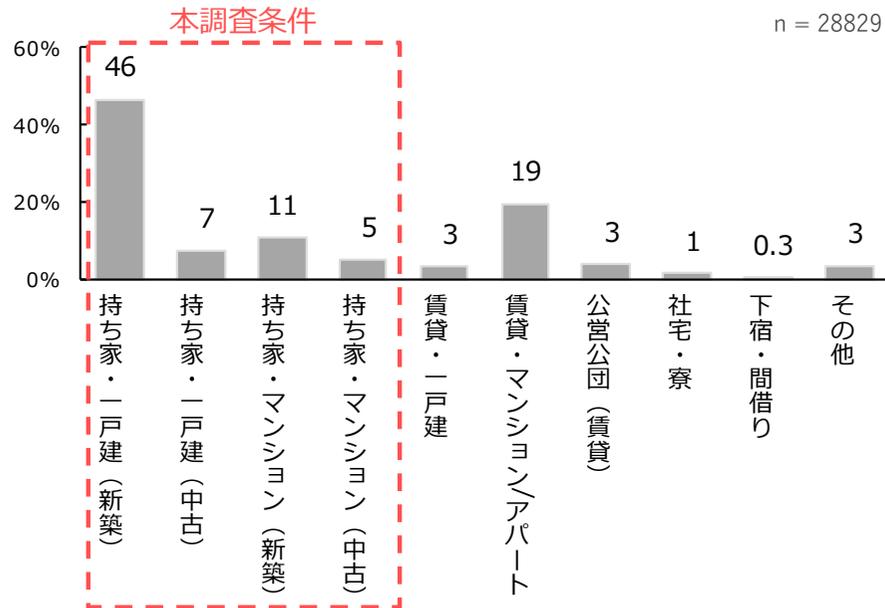
世帯年収 (SA)

n = 28829 : 全体



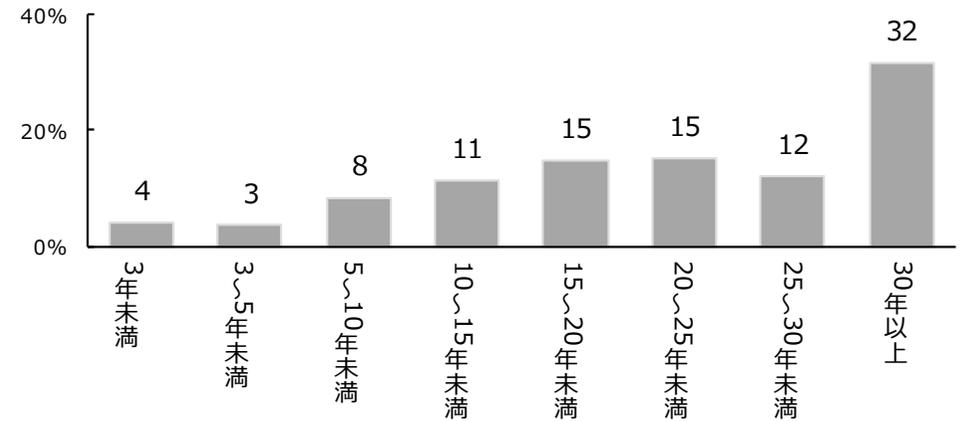
居住形態 (SA)

n = 28829 : 全体

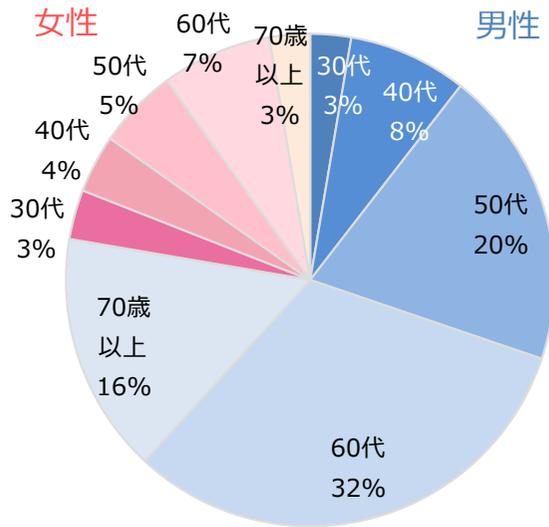


築年数 (SA)

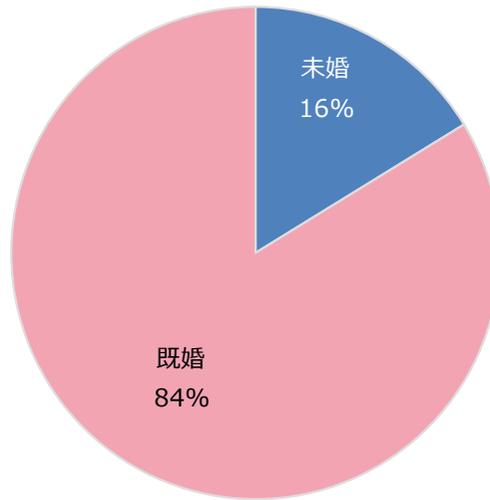
n = 19934 : 持家居住者



性別・年代 (SA)

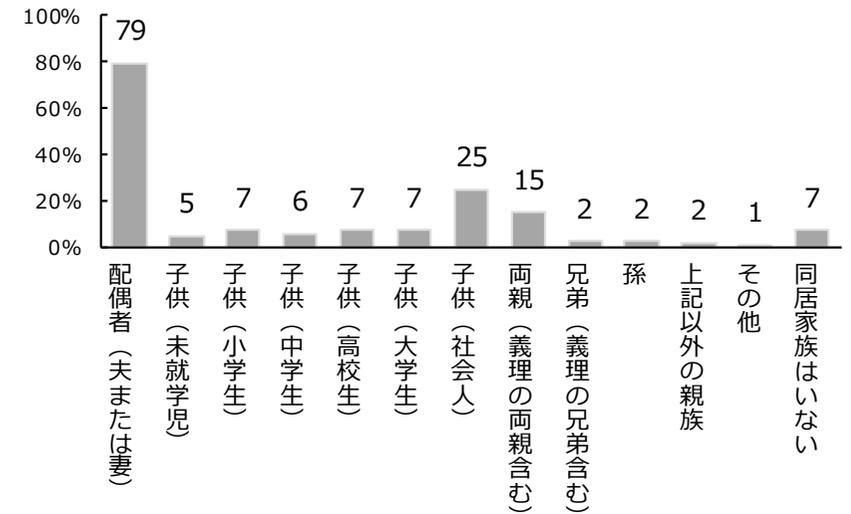


未既婚 (SA)

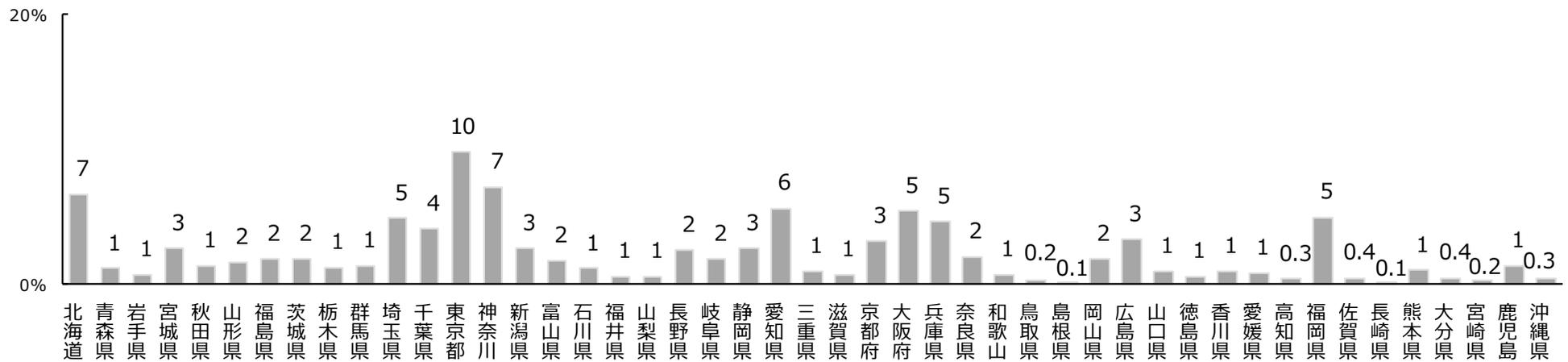


※未婚には離別・死別を含む

同居家族 (MA)

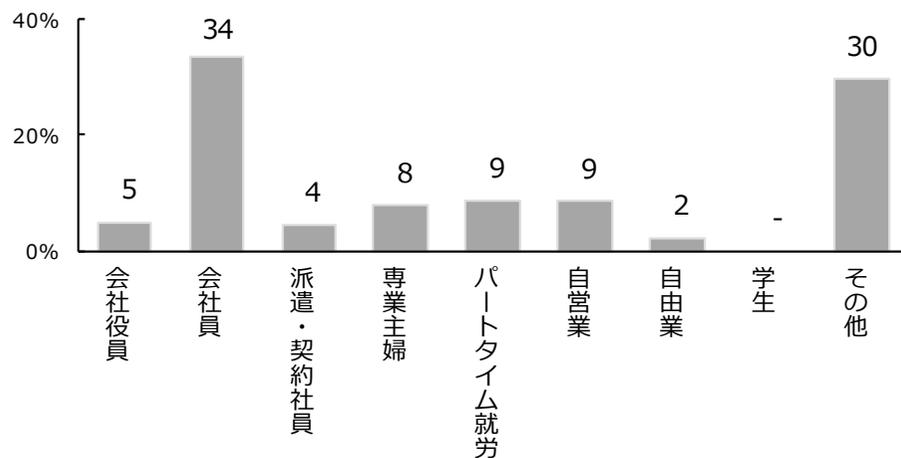


居住地 (SA)



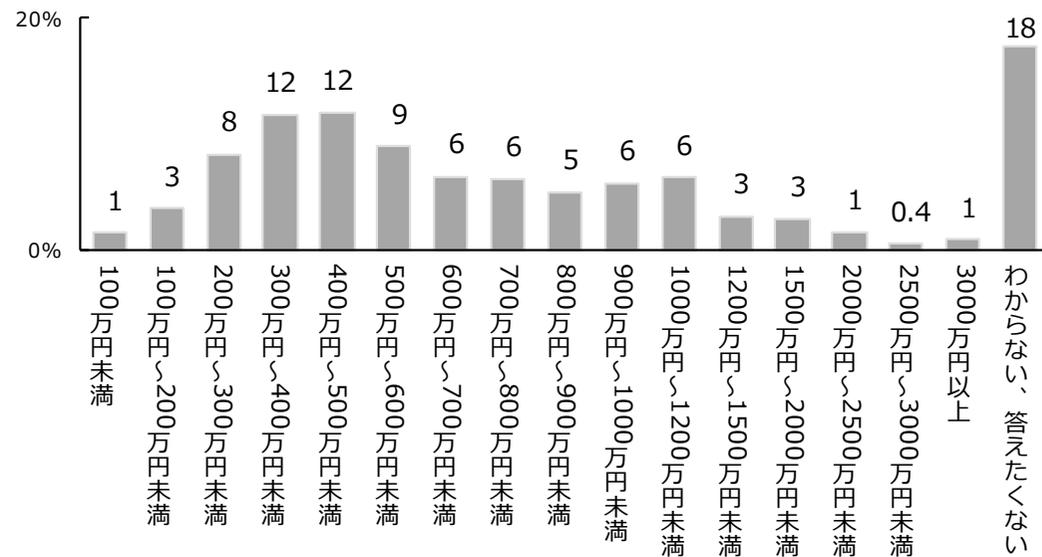
職業 (SA)

n = 891 : 全体



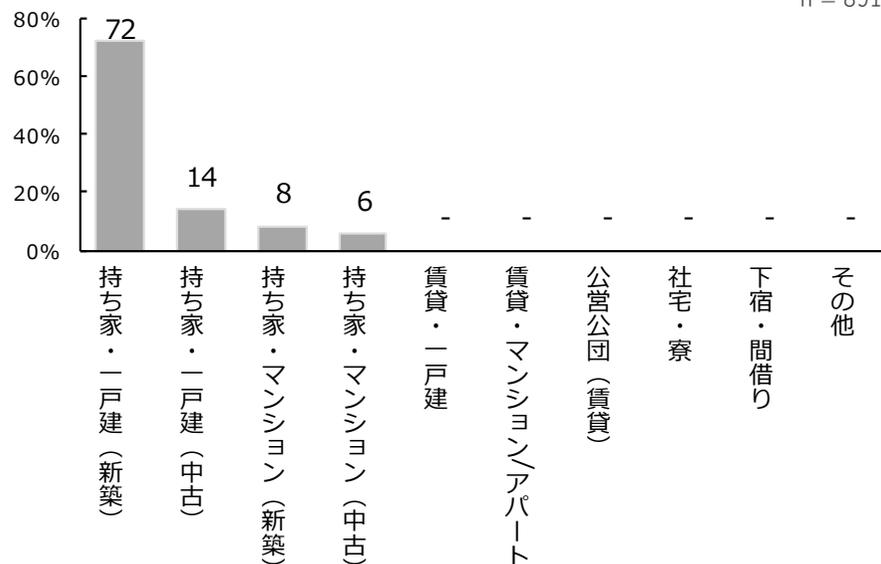
世帯年収 (SA)

n = 891 : 全体



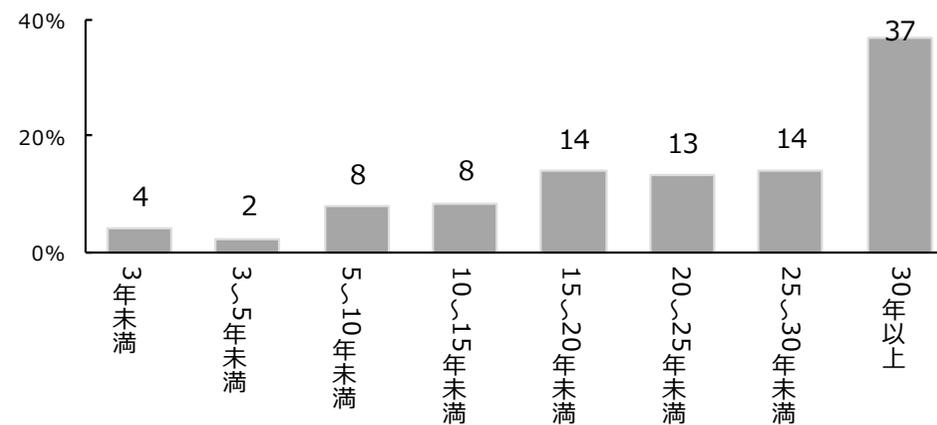
居住形態 (SA)

n = 891 : 全体



築年数 (SA)

n = 891 : 全体



Part.3 調査結果

Part.3-1

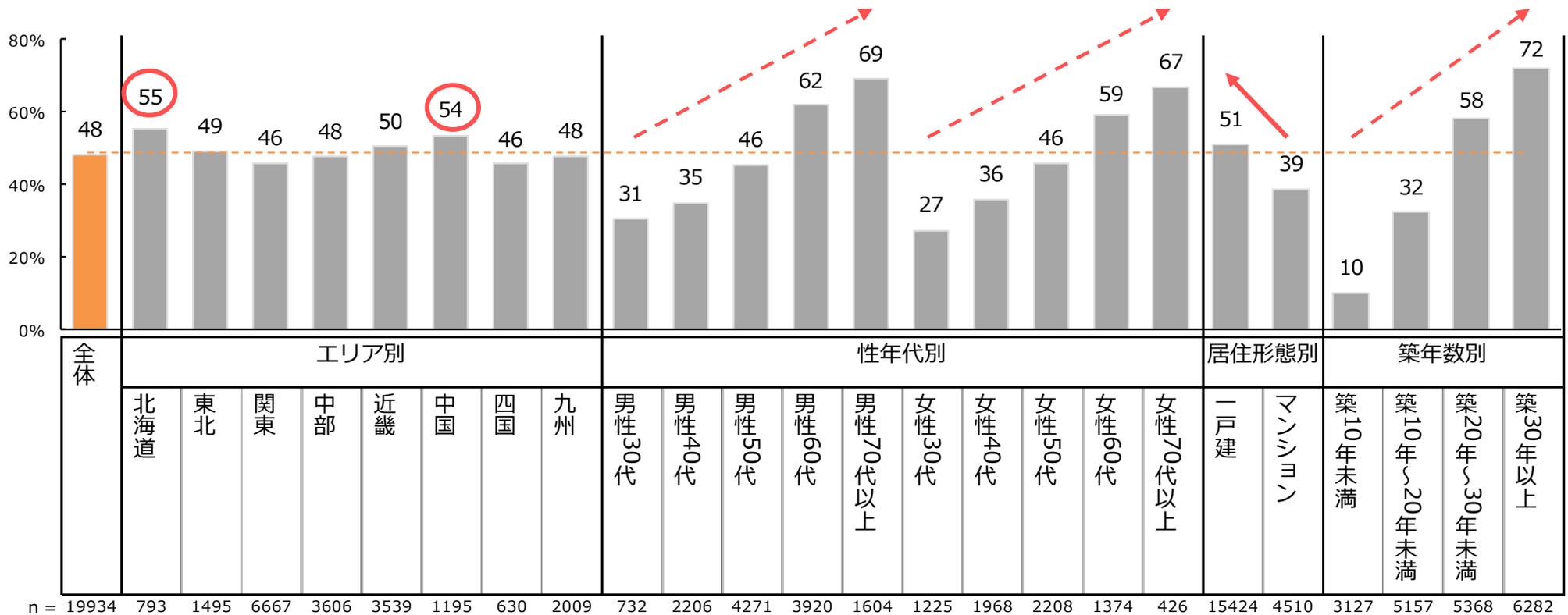
断熱リフォーム実態

1. リフォームの実施

- 断熱リフォームに限らず、リフォームを実施した経験のある割合は**全体で48%**と、約半数となっている。
- エリア別では北海道と中国地方の実施率が高い。
また、居住形態別では、**マンションよりも一戸建の方が実施率が高くなっている。**
- 年代では高い方が、築年数別では長い方が、実施率も高い傾向が見られるが、
過去すべての実施経験を聞いているため、当然の結果と言える。
※年代と築年数には正の相関関係が見られる。

リフォーム実施経験 (SA)

n = 19934 : 持家居住者

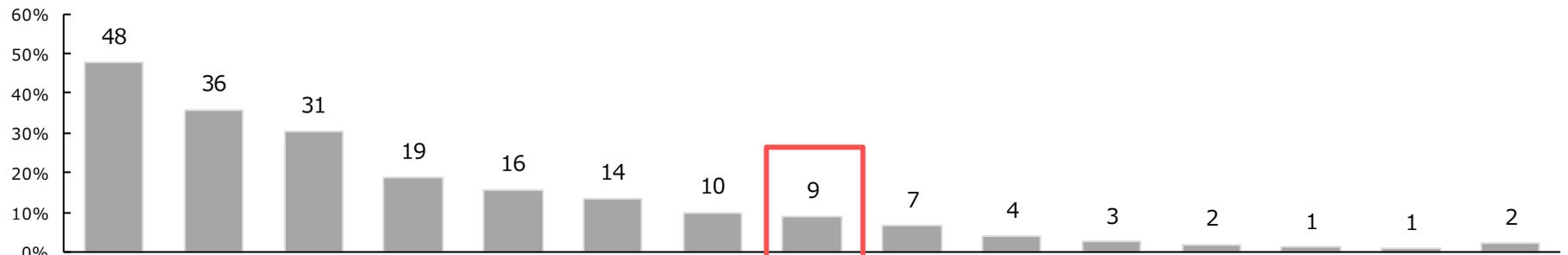


2. リフォームの目的

- リフォーム目的としては、**老朽化対策**が最も多く、次いで**快適性や利便性の向上**が多い。
居住形態別に見ると、一戸建では老朽化対策が、マンションでは快適性の向上が多くなっている。
- 目的として「**断熱対策・暑さ寒さ対策のため**」を挙げた人は**9%**に留る。
北海道や東北といった寒冷地域の割合が比較的高い。
※ただし、快適性向上のためや経済効果（省エネ）という目的には、断熱対策も含まれている人がいると考えられる。

リフォーム実施目的（MA／実施者ベース）

n = 9624：リフォーム実施者



■ …全体+5pt以上
■ …全体-5pt以下

		老朽化対策	快適性向上のため	利便性の向上・新機能の活用のため	故障対策	機器の入れ替えによる経済効果があるため(省エネなど)	ライフスタイルの変化に合わせるため	バリアフリー対策のため	断熱対策・暑さ寒さ対策のため	安全・安心のため(介護目的も含む)	耐震工事のため	防音対策のため	リフォーム/機器提供をしている企業のショールームを行ったため	ご近所/ご友人がリフォームを実施したため	リフォーム/機器提供をしている企業のイベントを行ったため	その他	
全体	(9624)	47.8	35.9	30.5	19.0	15.8	13.5	10.0	9.1	6.5	4.0	2.6	1.9	1.2	0.9	2.3	
エリア別	北海道	(438)	52.7	33.8	22.8	19.2	14.4	11.2	7.3	15.8	5.9	1.4	2.1	1.4	1.1	0.5	2.7
	東北	(735)	45.6	34.4	28.2	17.0	14.1	13.3	10.2	12.9	6.5	3.8	2.2	1.5	1.0	0.8	3.7
	関東	(3059)	50.6	36.4	29.4	20.7	15.3	12.2	7.3	8.2	5.9	3.8	2.9	1.9	1.3	0.9	2.0
	中部	(1715)	47.1	35.0	32.1	20.2	15.5	14.0	11.8	10.1	6.6	5.4	1.8	1.4	0.9	1.2	2.2
	近畿	(1787)	43.8	37.3	32.1	18.4	17.9	16.2	10.1	7.6	6.3	4.5	3.0	2.2	1.5	0.8	2.5
	中国	(641)	48.8	36.2	33.5	16.7	16.4	12.5	15.6	9.4	9.0	3.3	3.6	2.2	0.8	0.9	1.7
	四国	(287)	46.3	36.2	31.0	18.8	13.2	16.0	13.6	7.0	8.0	4.9	1.4	1.4	1.4	1.0	1.4
居住形態別	九州	(962)	46.5	35.1	31.4	15.4	15.9	13.4	11.9	7.0	6.9	2.5	2.3	2.9	1.2	1.1	2.1
	一戸建	(7876)	51.2	33.4	30.1	19.0	16.4	13.3	10.9	9.8	7.1	4.6	2.6	1.6	1.1	0.9	2.2
	マンション	(1748)	32.3	47.2	32.6	18.9	12.9	14.5	6.1	5.5	4.1	1.3	2.5	3.3	1.7	1.3	2.4

3. 断熱リフォームの認知・実施

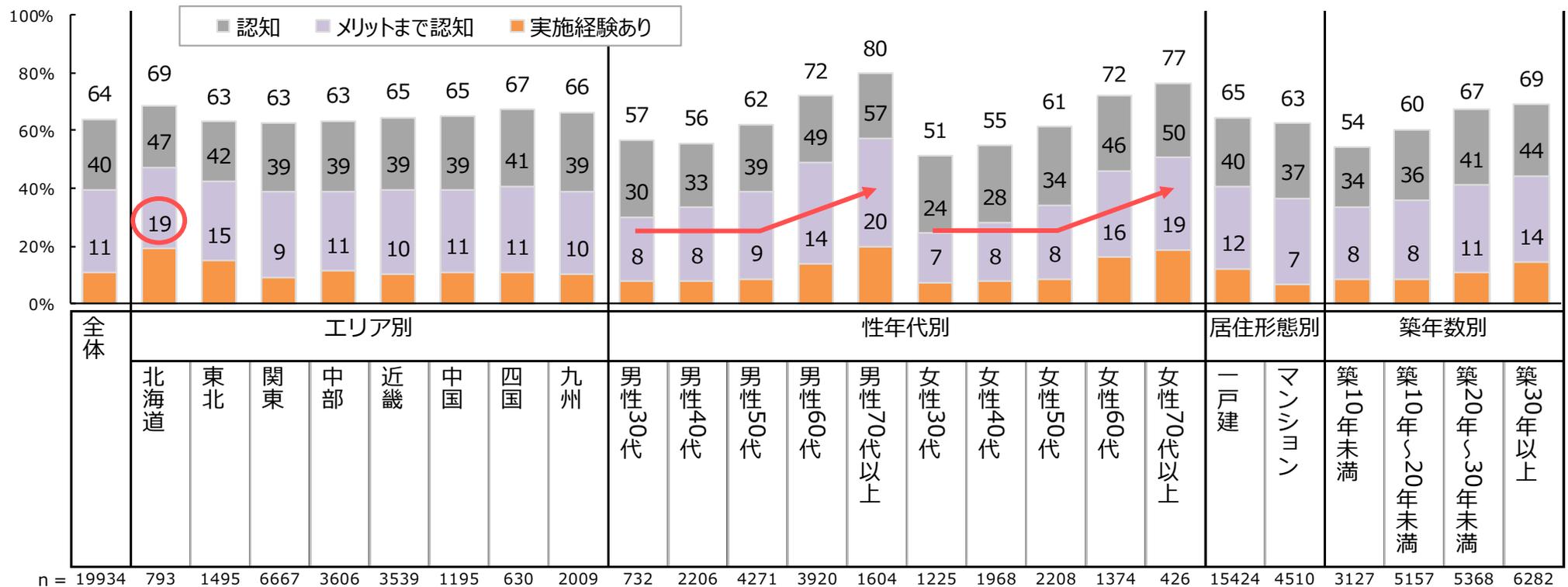
- 断熱リフォームの認知率は全体で**64%**となっている。
認知している人の中では、約6割はメリットまで知っていると回答しており、**名前しか知らないという人の方が少ない。**
- 断熱リフォームの説明をしたうえで聴取した**実施率は全体で11%**。
属性別の傾向としては、全体のリフォームと異なり、**60代以上で実施経験率が高くなる傾向**が見られている。

断熱リフォーム認知・実施経験 (SA)

※この設問は、以下のように断熱リフォームの説明文を呈示したうえで聴取している。

断熱材を使用し、窓の気密性を高めるなどにより、冬には室内の暖気が外へ漏れることを防ぎ、夏は暑い外気が室内に侵入しないようにする工事のこと

n = 19934 : 持家居住者



n = 19934 793 1495 6667 3606 3539 1195 630 2009 732 2206 4271 3920 1604 1225 1968 2208 1374 426 15424 4510 3127 5157 5368 6282

4. 断熱リフォームを実施した年齢と築年数

■ 一戸建て居住者における断熱リフォームを実施した年齢のボリュームゾーンは40～50代となっている。

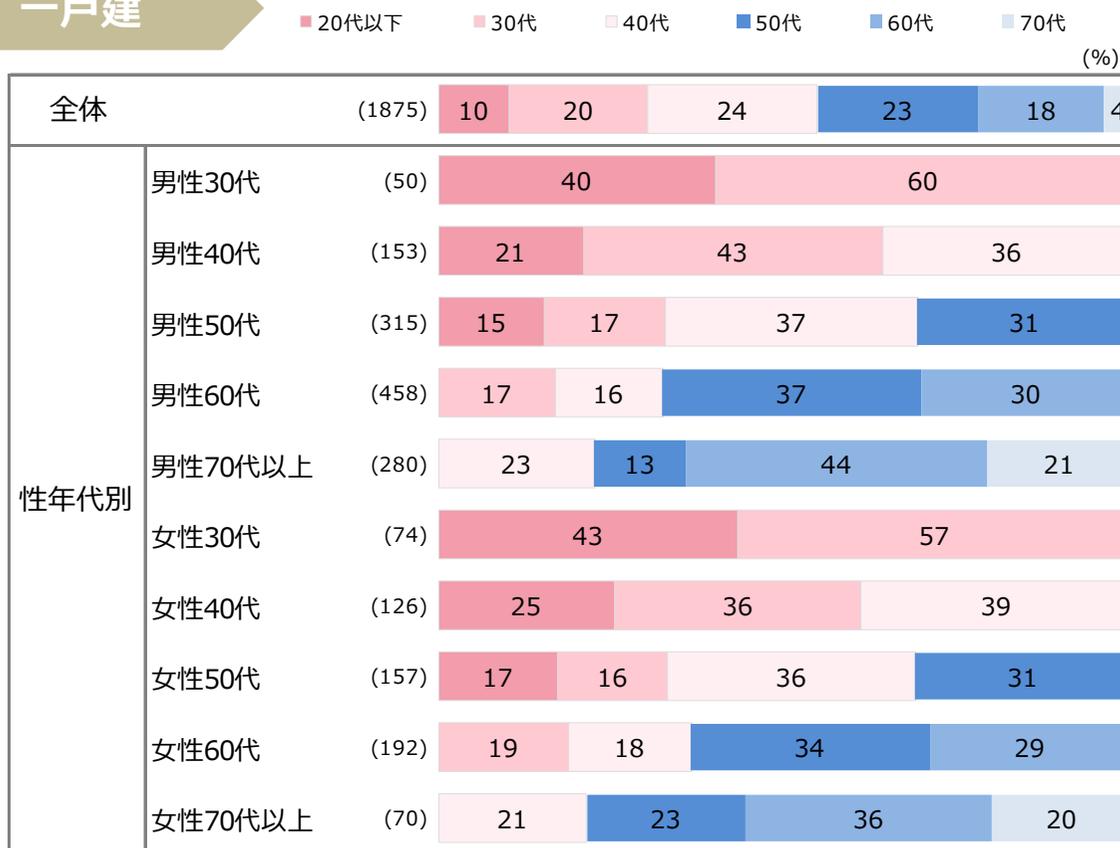
断熱リフォームを実施した年齢（SA）

※「現時点の年代」と「実施後●～●年」の回答データから、実施した年代を推定しているため、実際の実施年代とはやや異なる可能性がある

n = 1875：一戸建ての断熱リフォーム実施経験者

<件数表>

一戸建



	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代
全体	191	376	458	436	342	72
男性30代	20	30	0	0	0	0
男性40代	32	66	55	0	0	0
男性50代	48	55	115	97	0	0
男性60代	0	77	71	171	139	0
男性70代以上	0	0	63	37	122	58
女性30代	32	42	0	0	0	0
女性40代	32	45	49	0	0	0
女性50代	27	25	56	49	0	0
女性60代	0	36	34	66	56	0
女性70代以上	0	0	15	16	25	14

※2%未満の数値ラベルは非表示

4. 断熱リフォームを実施した年齢と築年数

■ マンション居住者における断熱リフォームを実施した年齢のボリュームゾーンも一戸建て居住者同様40～50代となっている。

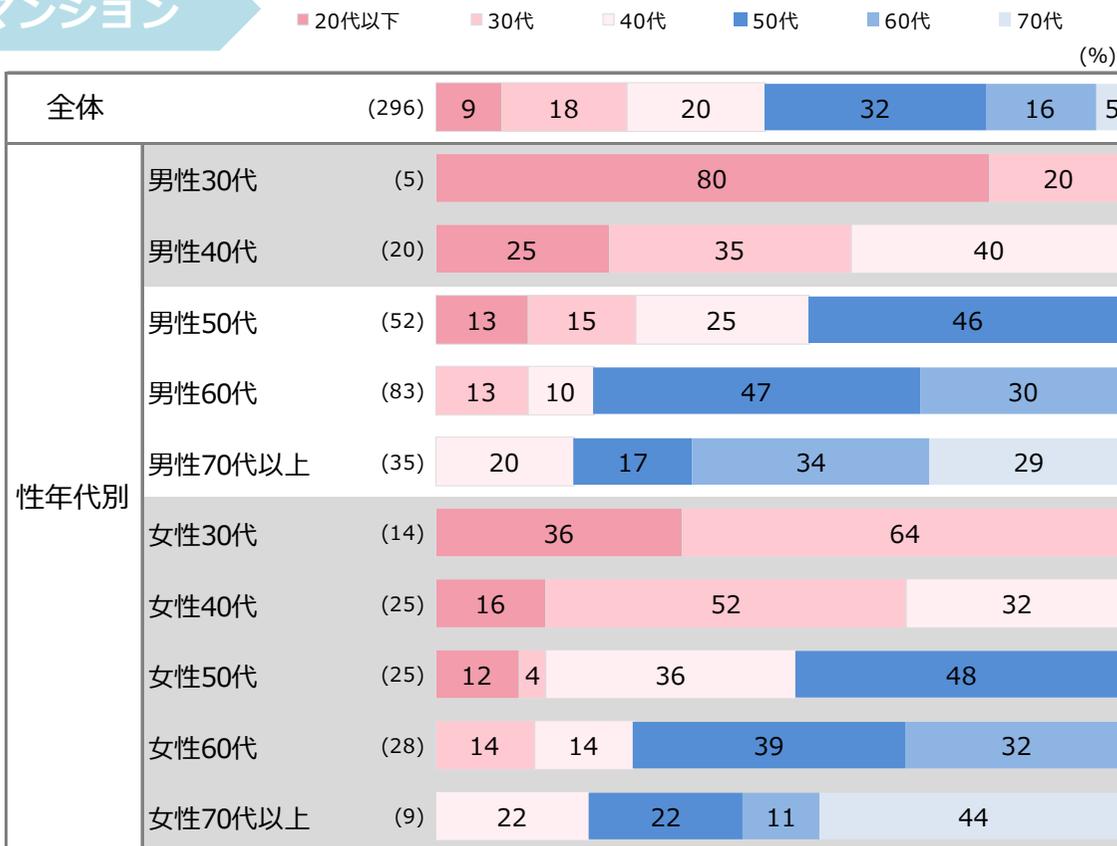
断熱リフォームを実施した年齢（SA）

※「現時点の年代」と「実施後●～●年」の回答データから、実施した年代を推定しているため、実際の実施年代とはやや異なる可能性がある

n = 296：マンションの断熱リフォーム実施経験者

※グレー網掛けの属性はサンプル数が少ないため参考値

マンション



<件数表>

	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代
全体	28	54	59	94	47	14
男性30代	4	1	0	0	0	0
男性40代	5	7	8	0	0	0
男性50代	7	8	13	24	0	0
男性60代	0	11	8	39	25	0
男性70代以上	0	0	7	6	12	10
女性30代	5	9	0	0	0	0
女性40代	4	13	8	0	0	0
女性50代	3	1	9	12	0	0
女性60代	0	4	4	11	9	0
女性70代以上	0	0	2	2	1	4

※2%未満の数値ラベルは非表示

5. 断熱リフォームへの関与

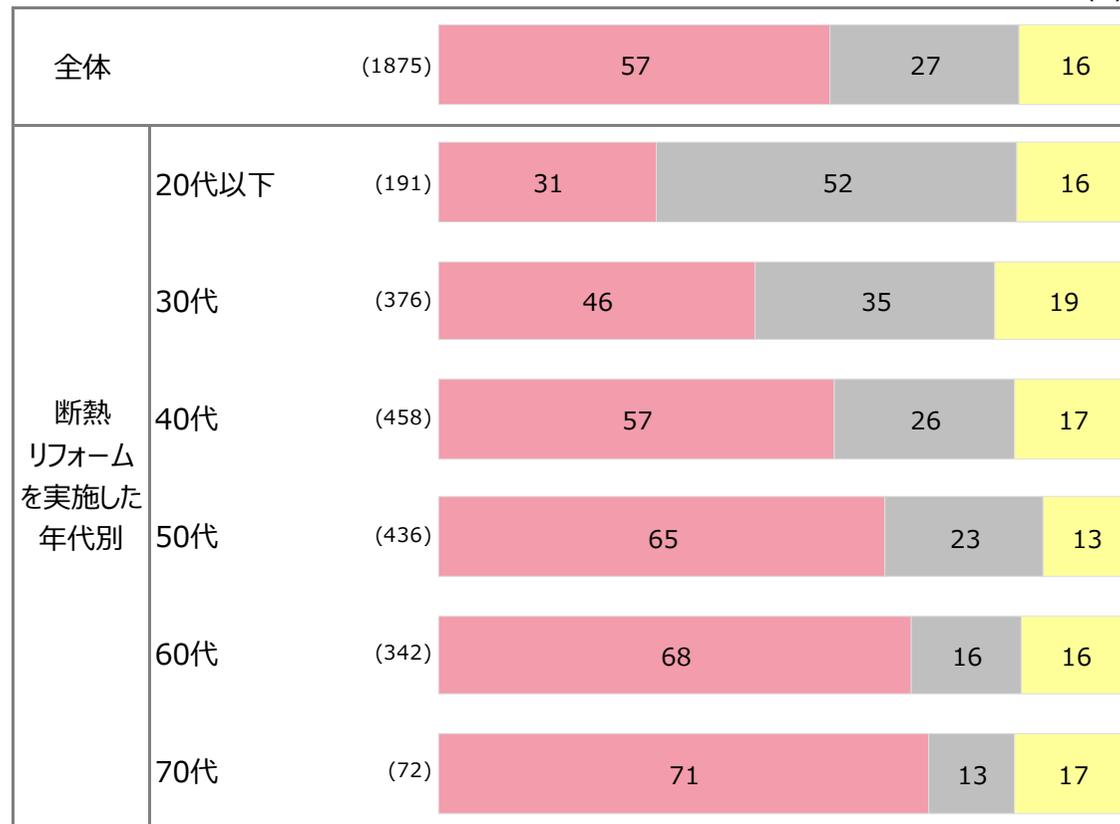
- 一戸建ての断熱リフォーム実施にあたり、工事内容の選択や検討、リフォーム業者とのやりとりや打ち合わせなどを行った割合では、実施した時の年代が高くなるほどご自身が関与した割合が高くなっている。
- 高齢層になってから実施した人は自身のために、若いうちに実施した人は親のためにリフォームすることが多いためではないか。

断熱リフォーム関与者 (SA)

n = 1875：一戸建ての断熱リフォーム実施経験者

■ ご自身が主 ■ 他の家族が主 ■ ご自身と他の家族と、同程度 (%)

一戸建



5. 断熱リフォームへの関与

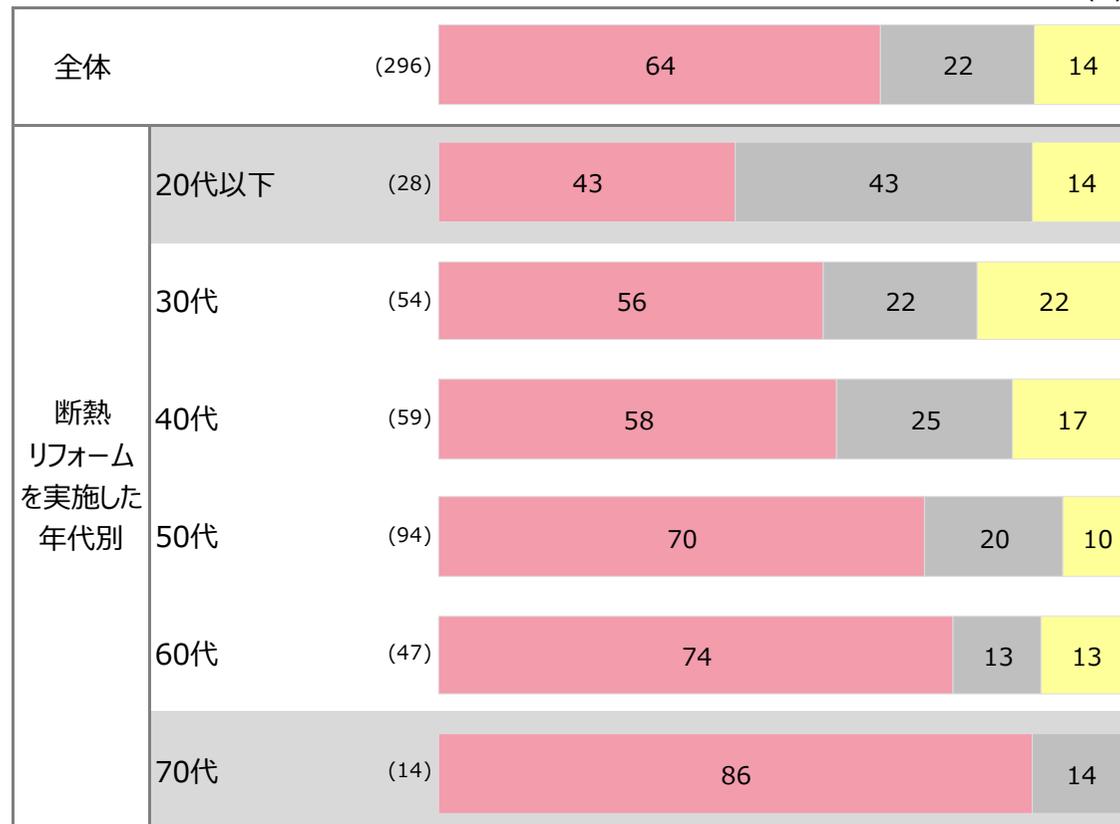
- マンションの断熱リフォーム実施時期についても、戸建てと同じ傾向が見られており、実施した時の年代が高くなるほどご自身が関与した割合が高くなっている。

断熱リフォーム関与者 (SA)

n = 296 : マンションの断熱リフォーム実施経験者
 ※グレー網掛けの属性はサンプル数が少ないため参考値

マンション

■ ご自身が主 ■ 他の家族が主 ■ ご自身と他の家族と、同程度 (%)

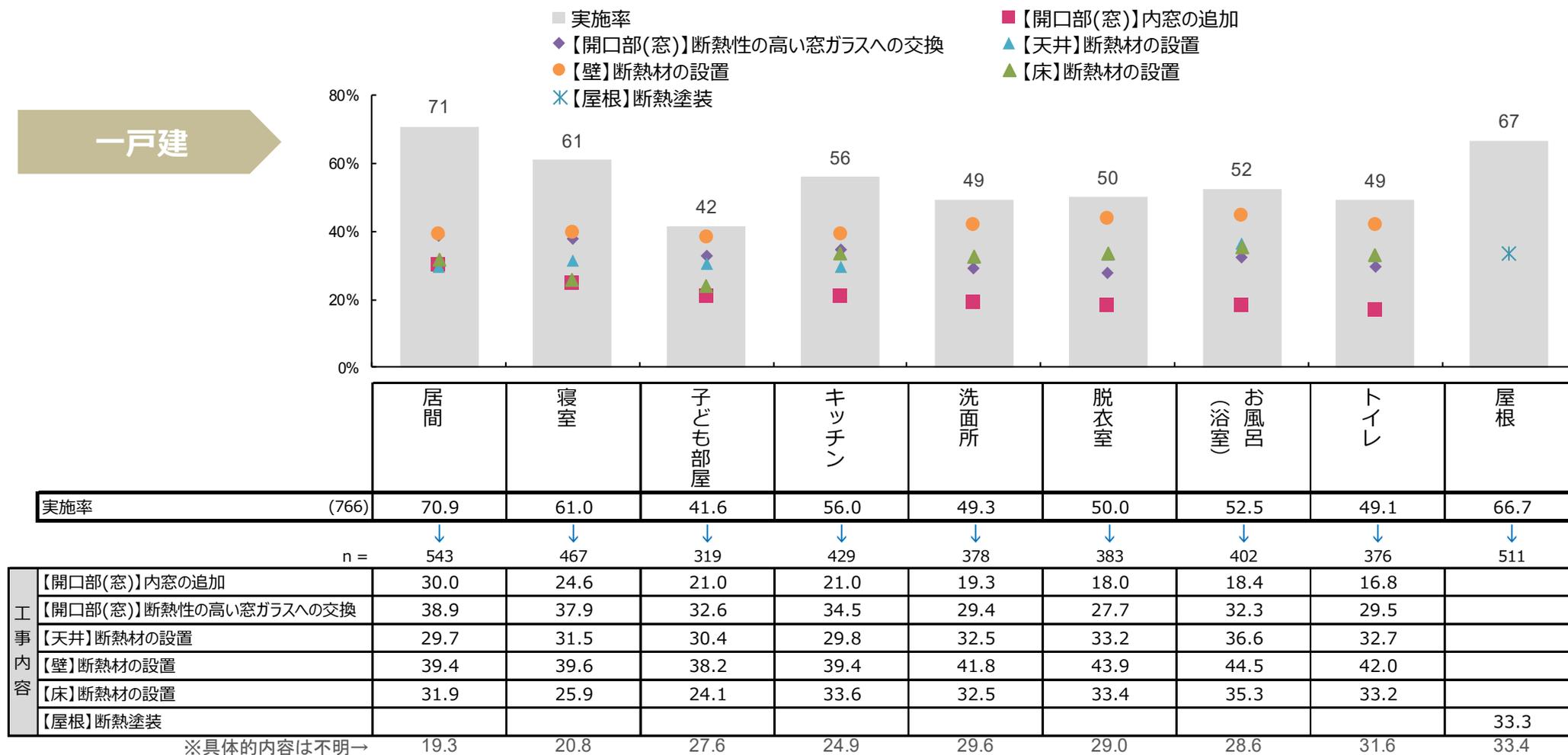


6-1. 断熱リフォーム実施空間と部位（一戸建）

- 一戸建で断熱リフォームを実施した空間は、居間、屋根、寝室の順に多い。
- いずれの空間においても**具体的な工事内容は不明とする割合が一定数存在している**。
- どの空間においても**壁に断熱材を設置したケースが多く**、内窓の追加を行ったケースが少ない。

空間ごとの断熱リフォーム実施空間と部位（MA）

n = 766：一戸建の断熱リフォームを19年以内に実施した方



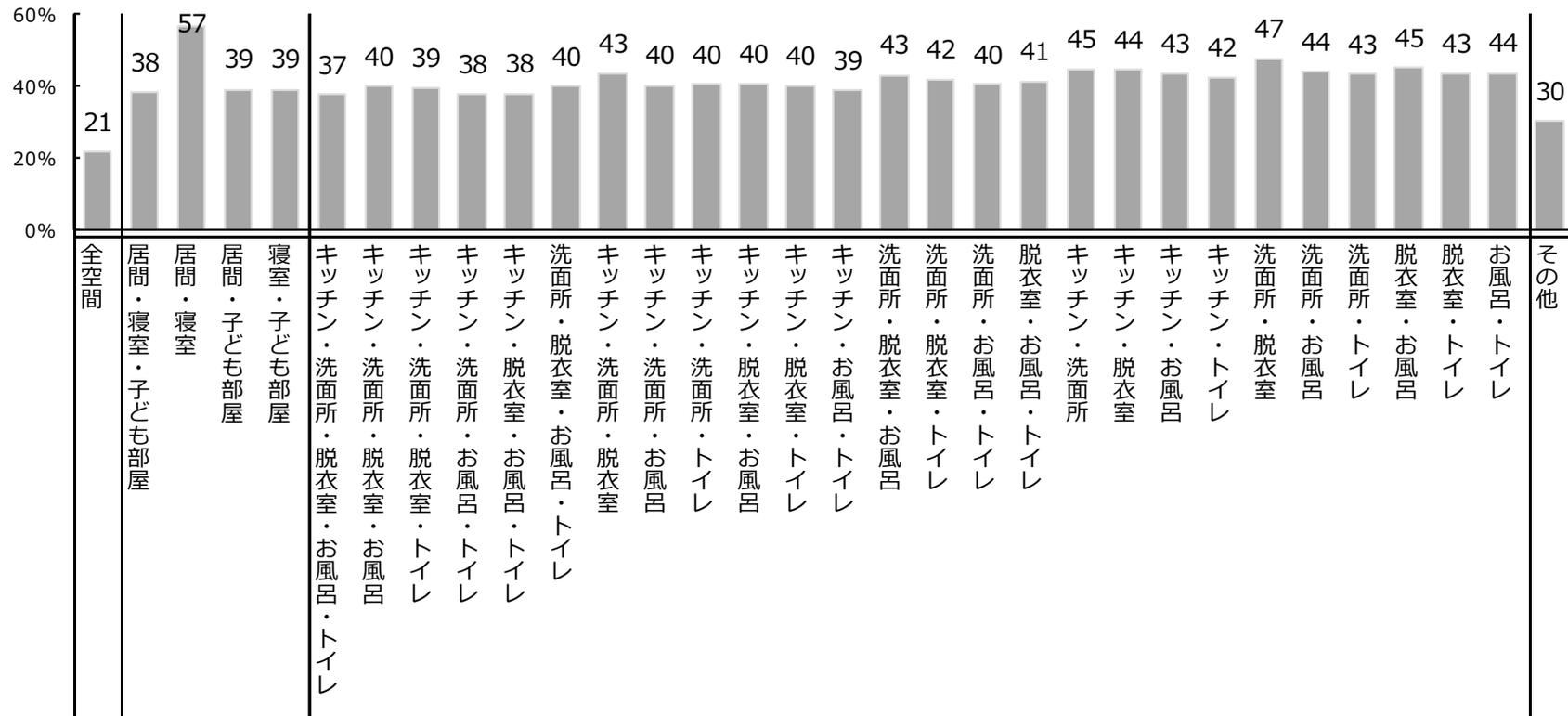
6-2. 断熱リフォーム実施空間（一戸建）

- 全空間を実施した割合は21%。
- 居間と寝室を同時に実施する人が多い。また、子ども部屋を実施した人はほぼ居間と寝室も実施している。
- 水回りでは洗面所と脱衣室とお風呂を同時に実施する人が多い。

断熱リフォーム実施空間の組み合わせパターン（MA）

n = 766：一戸建の断熱リフォームを19年以内に実施した方

一戸建



※上記組み合わせに該当する人はすべてカウントされている

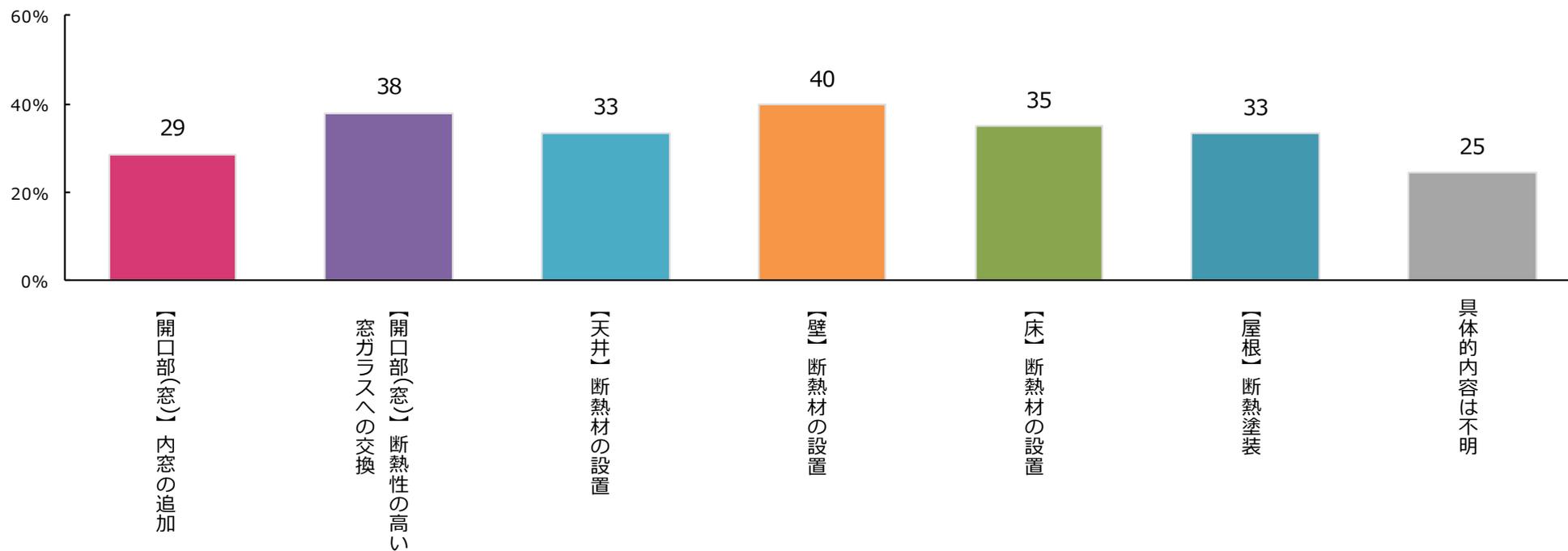
(例：「居間・寝室」の場合、居間と寝室だけの人に加え、居間と寝室とその他空間を実施している人も含まれる)

- 全空間を実施した割合は21%。
- 居間と寝室を同時に実施する人が多い。また、子ども部屋を実施した人はほぼ居間と寝室も実施している。
- 水回りでは洗面所と脱衣室とお風呂を同時に実施する人が多い。

断熱リフォーム実施部位合計割合（MA）

n = 766：一戸建の断熱リフォームを19年以内に実施した方

一戸建



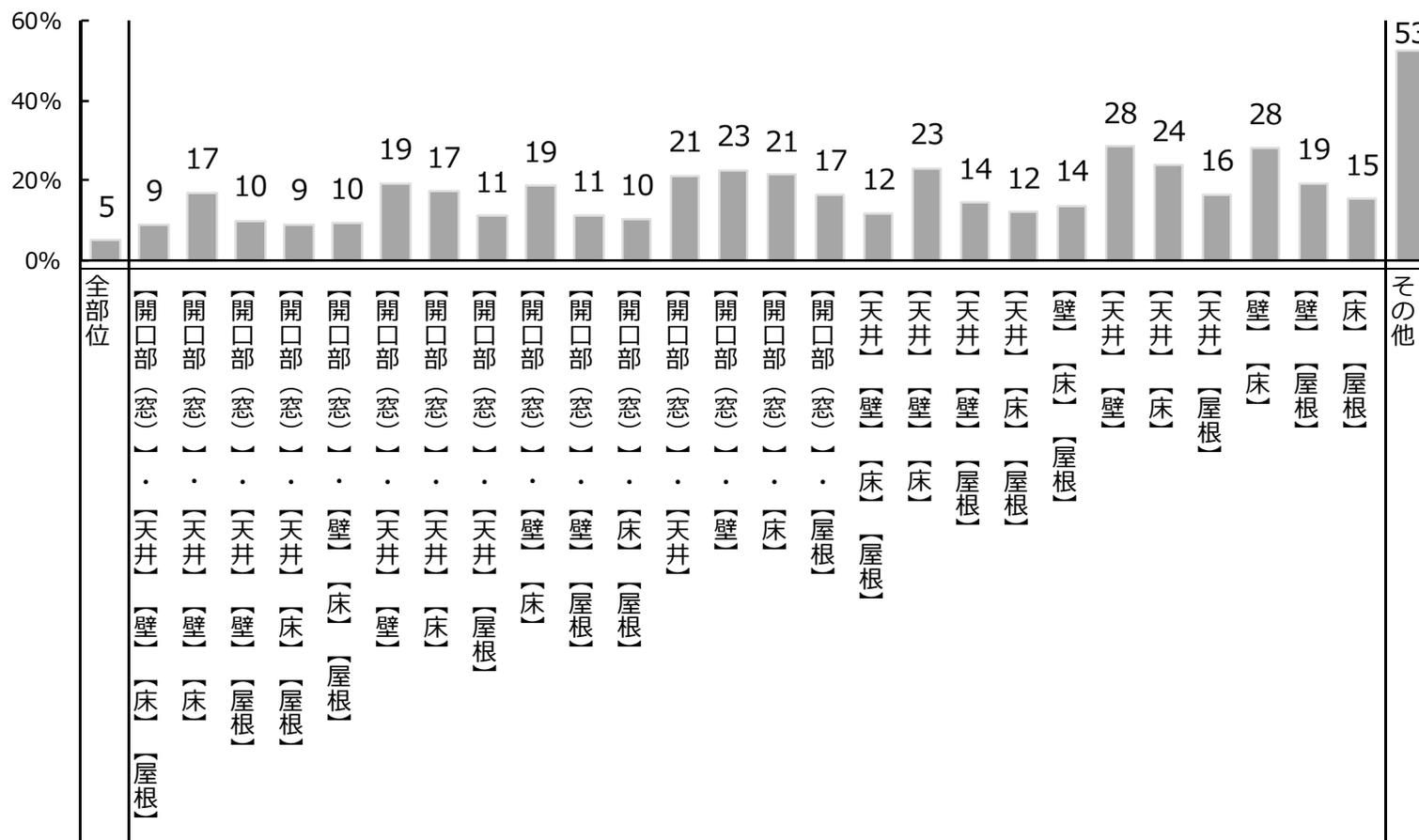
6-4. 断熱リフォーム実施部位（一戸建）

- 空間に比べ、全部位を実施した人は少ない。
- 多い組み合わせとしては、天井と壁に断熱材を設置するパターンと、壁と床に断熱材を設置するパターンとなっている。

断熱リフォーム実施部位の組み合わせパターン（MA）

n = 766：一戸建の断熱リフォームを19年以内に実施した方

一戸建

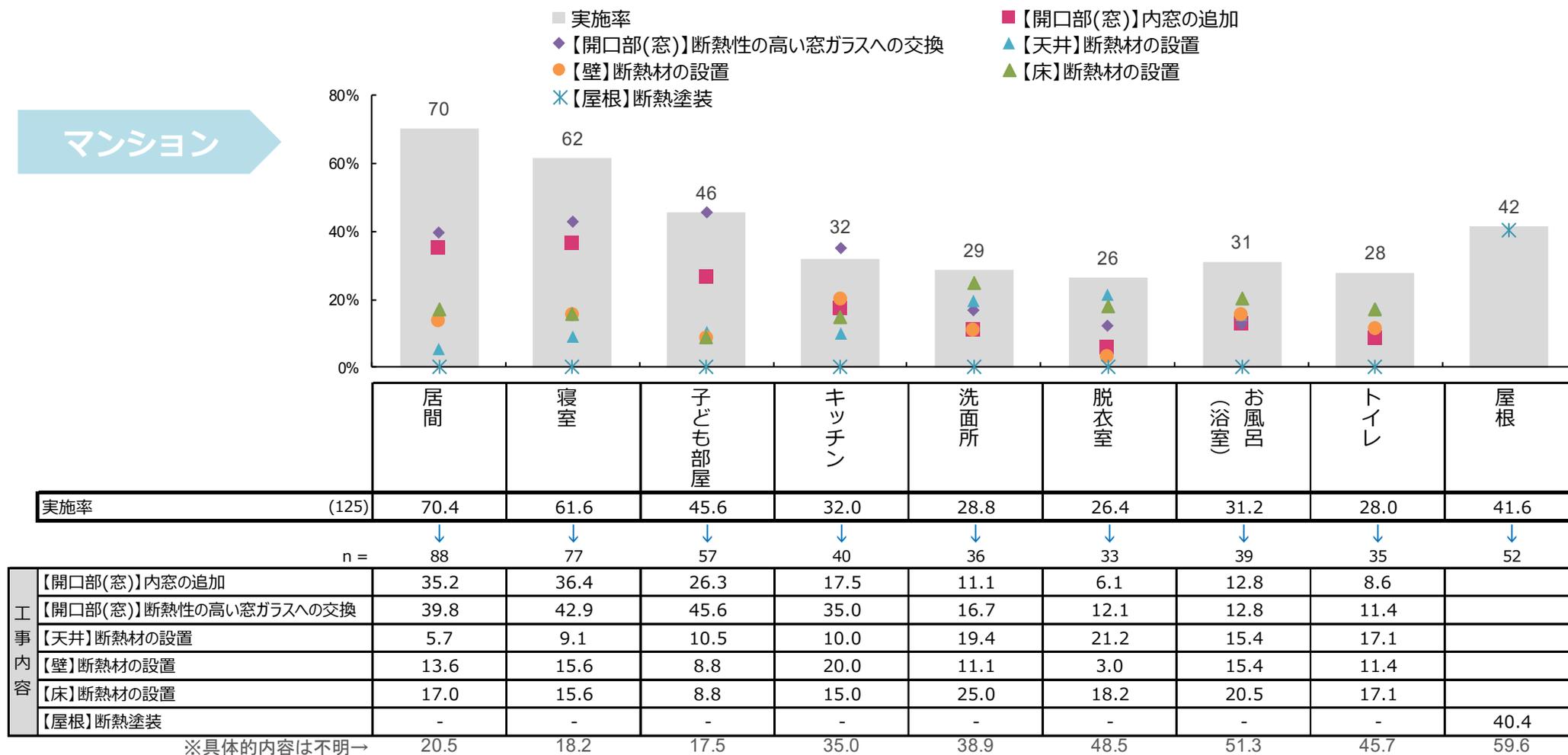


※【開口部(窓)】は「内窓の追加」と「断熱性の高い窓ガラスへの交換」のいずれかまたは両方
 ※上記組み合わせに該当する人はすべてカウントされている
 (例：「天井・壁」の場合、天井と壁だけの人に加え、天井と壁とその他部位を実施している人も含まれる)

- マンションで断熱リフォームを実施した空間は、居間、寝室、子ども部屋の順に多い。
※屋根が一定数いるが、具体的な内容は不明とする割合の多さから、おそらくは管理組合が実施しており内容不明という割合が多いと推測される。
- 一戸建以上に、具体的な工事内容は不明とする割合が多い。
- 一戸建とは異なり、居間や寝室、子供部屋、キッチン等では開口部を工事したケースが多くなっている。

空間ごとの断熱リフォーム実施空間と部位 (MA)

n = 125 : マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方



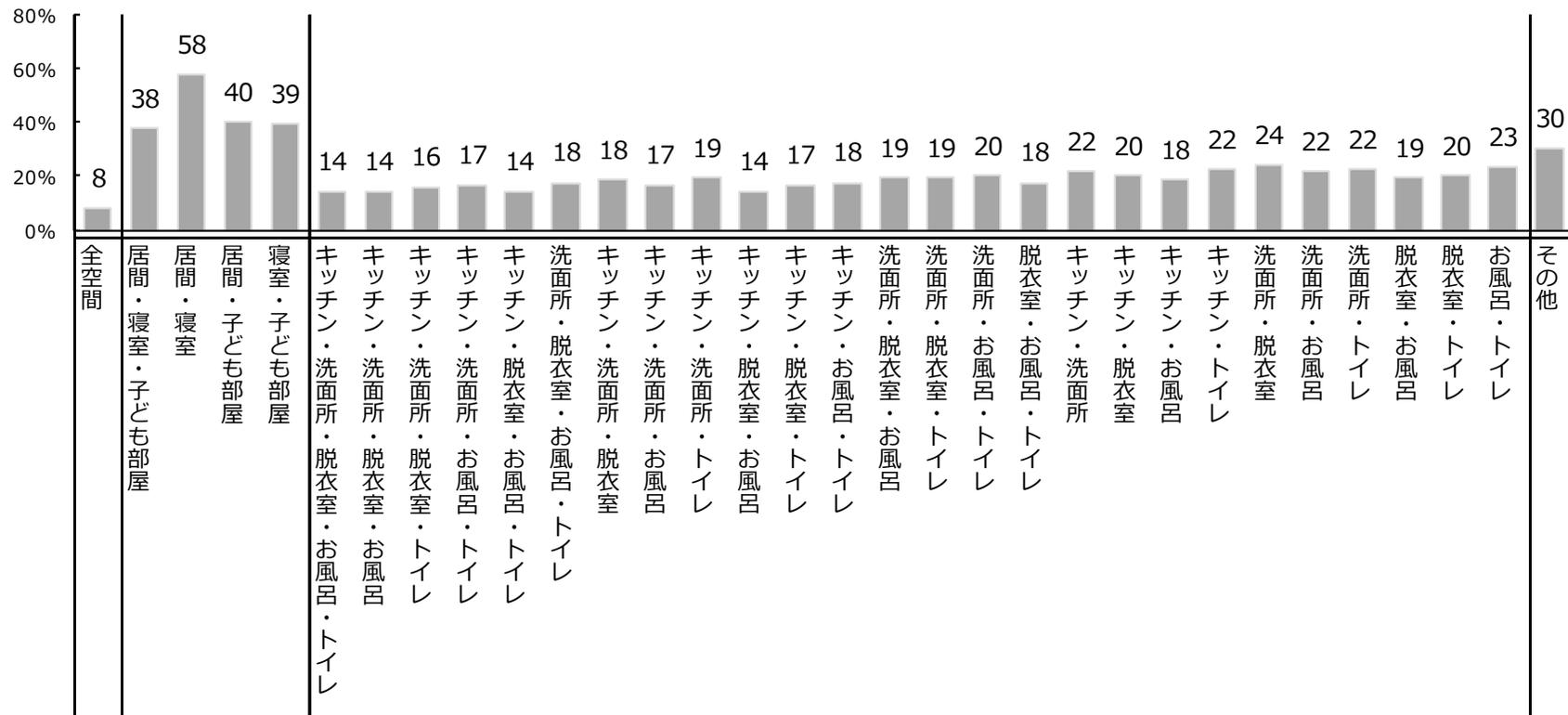
6-6. 断熱リフォーム実施空間（マンション）

- 一戸建てに比べ、全空間を実施した人は少ない。
- 居間と寝室の組み合わせが最も多い。
- 居室に比べて水回りを組み合わせて実施する人は少ない。

断熱リフォーム実施空間の組み合わせパターン（MA）

n = 125：マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方

マンション



※上記組み合わせに該当する人はすべてカウントされている

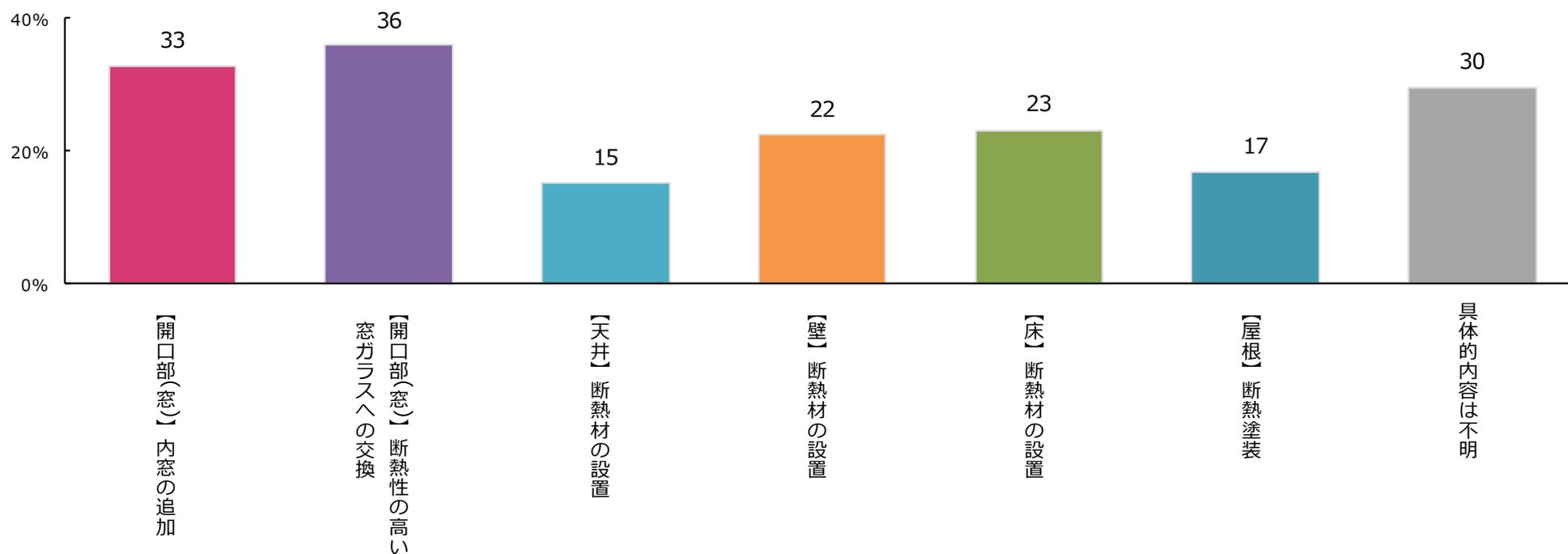
(例：「居間・寝室」の場合、居間と寝室だけの人に加え、居間と寝室とその他空間を実施している人も含まれる)

- 全部位を実施する人はほぼいない。
- 壁と床の組み合わせが最も多い。

断熱リフォーム実施部位合計割合（MA）

n = 125：マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方

マンション



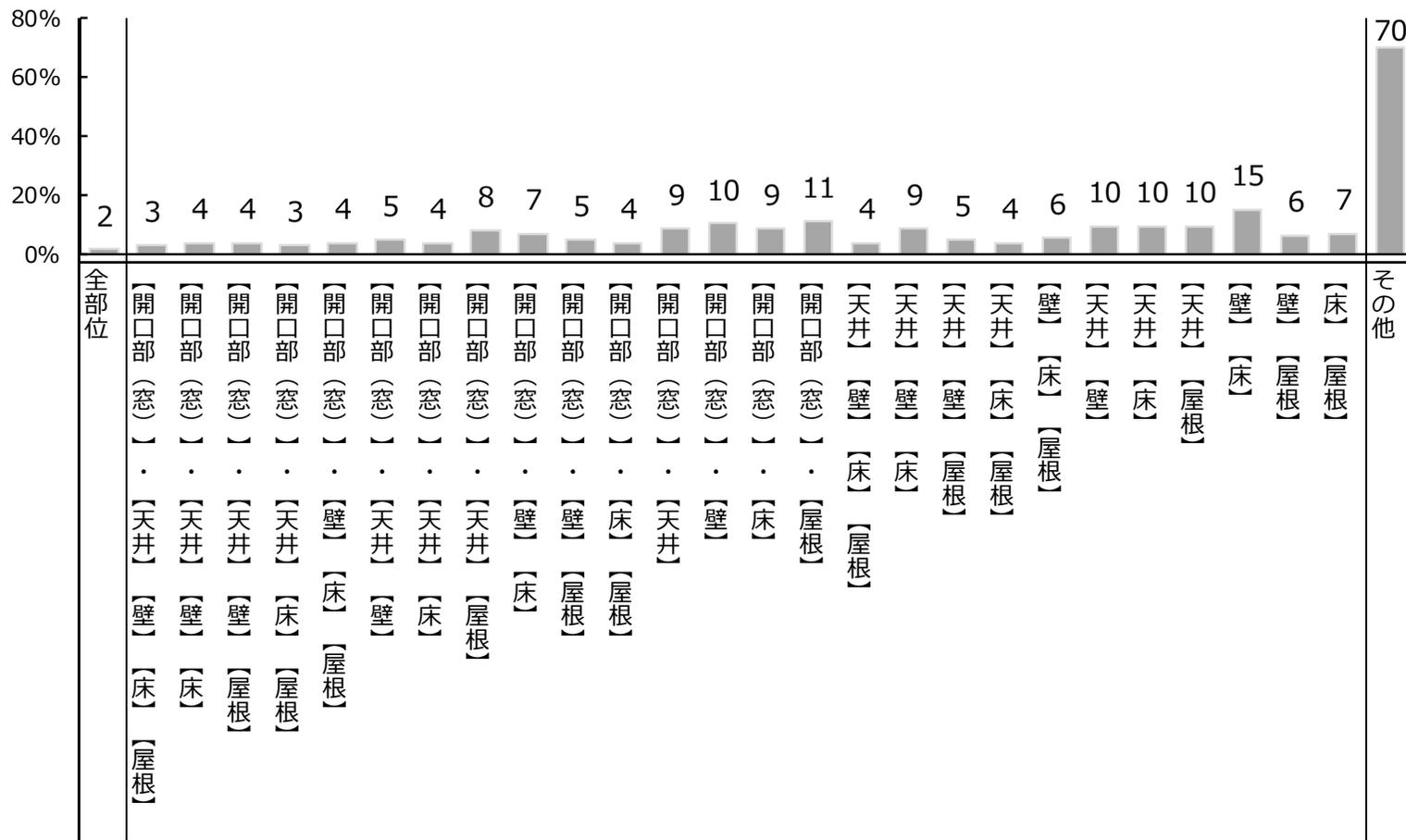
6-8. 断熱リフォーム実施部位（マンション）

- 全部位を実施する人はほぼいない。
- 壁と床の組み合わせが最も多い。

断熱リフォーム実施部位の組み合わせパターン（MA）

n = 125：マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方

マンション



※【開口部（窓）】は「内窓の追加」と「断熱性の高い窓ガラスへの交換」のいずれかまたは両方
 ※上記組み合わせに該当する人はすべてカウントされている
 （例：「天井・壁」の場合、天井と壁だけの人に加え、天井と壁とその他部位を実施している人も含まれる

Part.3-2

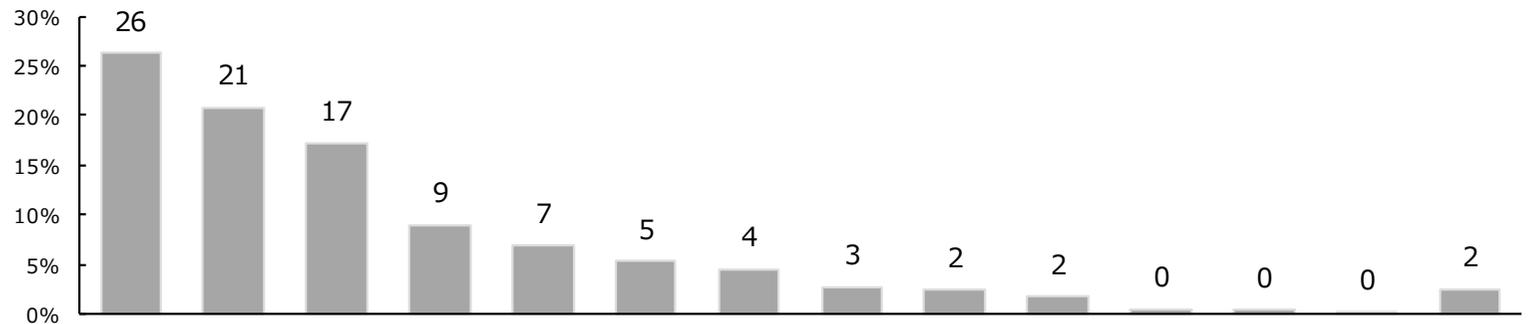
断熱リフォーム実施契機～満足度

1. 断熱リフォーム認知経路

- 断熱リフォームの認知経路として**リフォーム業者**からが最も多く、次いで**工務店**、**ハウスメーカー**と続く。
- 築年数が長くなるとハウスメーカーとの繋がりがなくなるためか、リフォーム業者から認知する割合が高くなる傾向がある。
- テレビやインターネットといった**マスメディア**から認知されるケースは少ない。

断熱リフォームを初めて知ったところ (SA)

n = 891 : 19年以内に断熱リフォームを実施した方



■ …全体+5pt以上
■ …全体-5pt以下

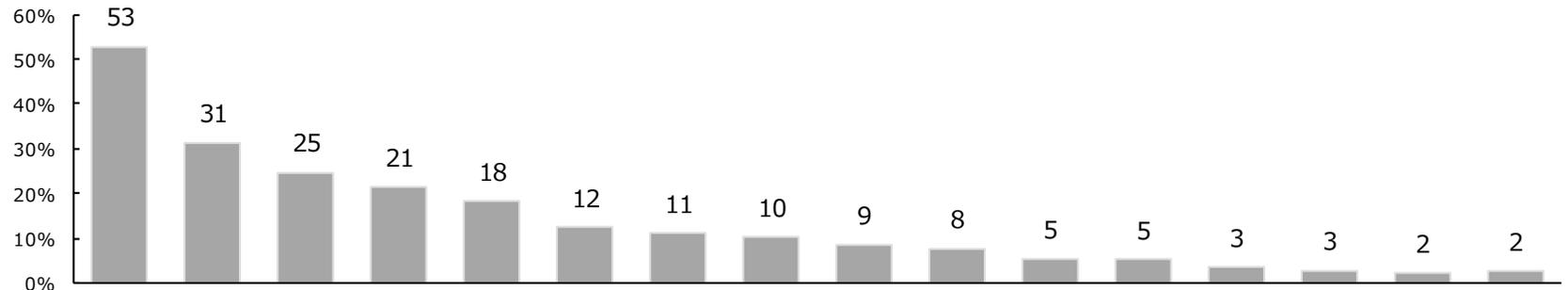
		リフォーム業者	工務店	ハウスメーカー	テレビ	友人・知人	インターネット	ちらし	家族	新聞	雑誌	屋外広告や交通広告	SNS	動画サイト	その他
全体	(891)	26.3	20.9	17.2	9.0	6.8	5.3	4.5	2.7	2.4	1.7	0.4	0.3	0.1	2.5
築年数別	築10年未満 (124)	18.5	25.8	29.0	8.9	4.8	3.2	3.2	1.6	1.6	0.8	-	0.8	-	1.6
	築10年～20年未満 (197)	17.3	22.3	24.9	9.1	8.1	7.6	2.5	3.0	1.0	2.0	-	-	0.5	1.5
	築20年～30年未満 (241)	29.9	17.8	14.1	9.1	5.8	5.8	6.2	2.1	2.1	2.1	1.7	0.8	-	2.5
	築30年以上 (329)	31.9	20.4	10.3	8.8	7.6	4.3	4.9	3.3	3.6	1.5	-	-	-	3.3
居住形態別	一戸建 (766)	24.7	22.5	18.0	9.0	6.9	5.0	4.7	2.9	2.1	1.8	0.3	0.3	0.1	1.8
	マンション (125)	36.0	11.2	12.0	8.8	6.4	7.2	3.2	1.6	4.0	0.8	1.6	0.8	-	6.4

2. 断熱リフォーム実施理由

- 断熱リフォームをしようと思った理由としては、「**家の中が寒いと感じたから**」が最も多く、半数以上を占めている。特に築年数が高い場合にその傾向が強い。また、築年数が高い人では、「**他のリフォーム工事のついで**」という理由も多い。
- 居住形態別に見ると、一戸建に比べてマンションでは「**結露ができていたから**」「**カビが生えていたから**」「**補助金が出ることを知ったから**」なども比較的多い。

断熱リフォームをしようと思った理由 (MA)

n = 891 : 19年以内に断熱リフォームを実施した方



■ …全体+5pt以上
■ …全体-5pt以下

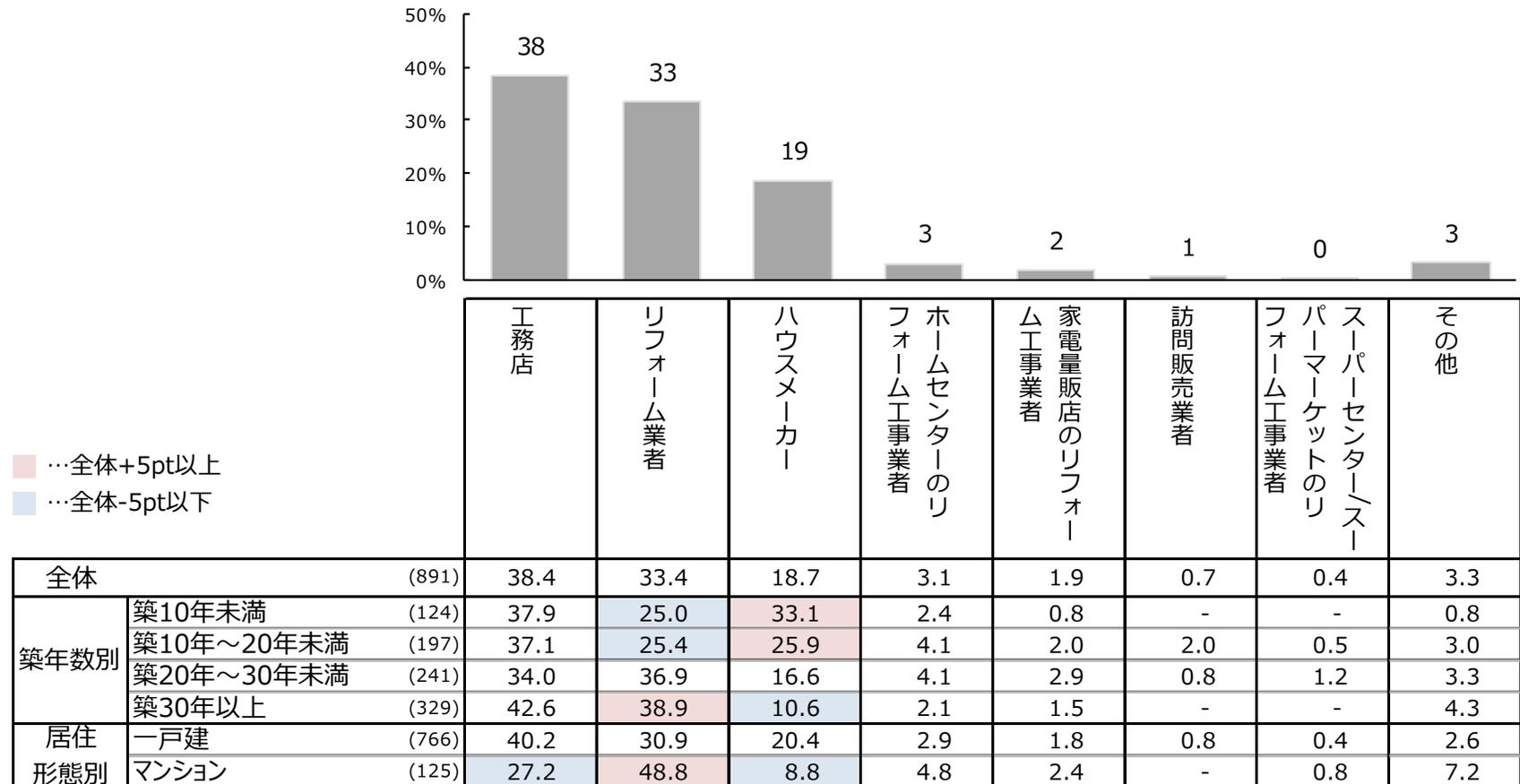
		全体	家の中が寒いと感じたから	結露ができていたから	家の中が暑いと感じたから	燃料代(電気代)を抑えたいと思ったから	他のリフォーム工事のついで	カビが生えていたから	業者から勧められたから	健康面を考えたから	家族から要望があったから	補助金が出ることを知ったから	購入時に断熱工事済みだった	年齢による身体の変化を感じたから	予算が貯まったから	広告で見かけて魅力を感じたから	近所/友人が実施したから	その他
全体	(891)	52.9	31.3	24.7	21.4	18.2	12.3	11.0	10.1	8.5	7.5	5.3	5.2	3.4	2.7	2.0	2.5	
築年数別	築10年未満 (124)	46.8	30.6	24.2	23.4	6.5	16.1	16.9	5.6	10.5	3.2	13.7	4.0	6.5	1.6	3.2	2.4	
	築10年~20年未満 (197)	43.7	26.4	31.5	26.9	15.7	10.2	9.1	14.7	11.7	10.2	7.1	3.6	4.6	2.5	3.0	3.6	
	築20年~30年未満 (241)	58.9	40.2	22.0	18.3	17.8	13.7	8.7	10.8	6.2	9.1	2.9	7.9	2.5	3.7	1.2	1.2	
	築30年以上 (329)	56.2	28.0	22.8	19.8	24.3	11.2	11.6	8.5	7.6	6.4	2.7	4.6	2.1	2.4	1.5	2.7	
居住形態別	一戸建 (766)	53.7	29.6	25.3	21.4	18.9	10.6	11.7	9.9	9.0	6.4	5.7	5.5	3.7	3.1	1.8	2.0	
	マンション (125)	48.0	41.6	20.8	21.6	13.6	23.2	6.4	11.2	5.6	14.4	2.4	3.2	1.6	-	3.2	5.6	

3. 断熱リフォーム依頼先

- 断熱リフォームの依頼先では、工務店やリフォーム業者が3割を超えて多く、次いでハウスメーカーが2割程度で続く。
- 認知経路と同じく、築年数が長くなるとハウスメーカーに依頼する割合は減少する傾向が見られる。
- ホームセンターや家電量販店等に依頼するケースは5%未満と少ない。

断熱リフォームを依頼した業者 (SA)

n = 891 : 19年以内に断熱リフォームを実施した方

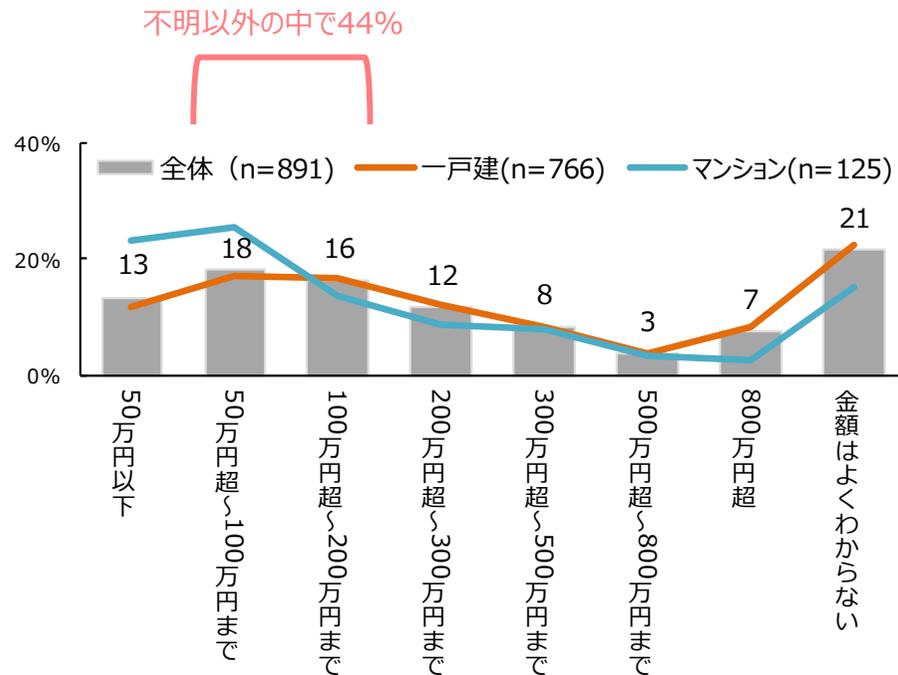


4. 費用調達

- 断熱リフォームの費用については、50～200万円までが多く、不明の方を除くと全体の44%を占める。住居形態別に見ると、マンションの方が低額リフォームの比率がやや高い。
- 費用調達においては、約2割が補助金を利用しており、税制優遇利用者も含めると、**約1/4（23%）が補助金または税制優遇制度を利用している。**

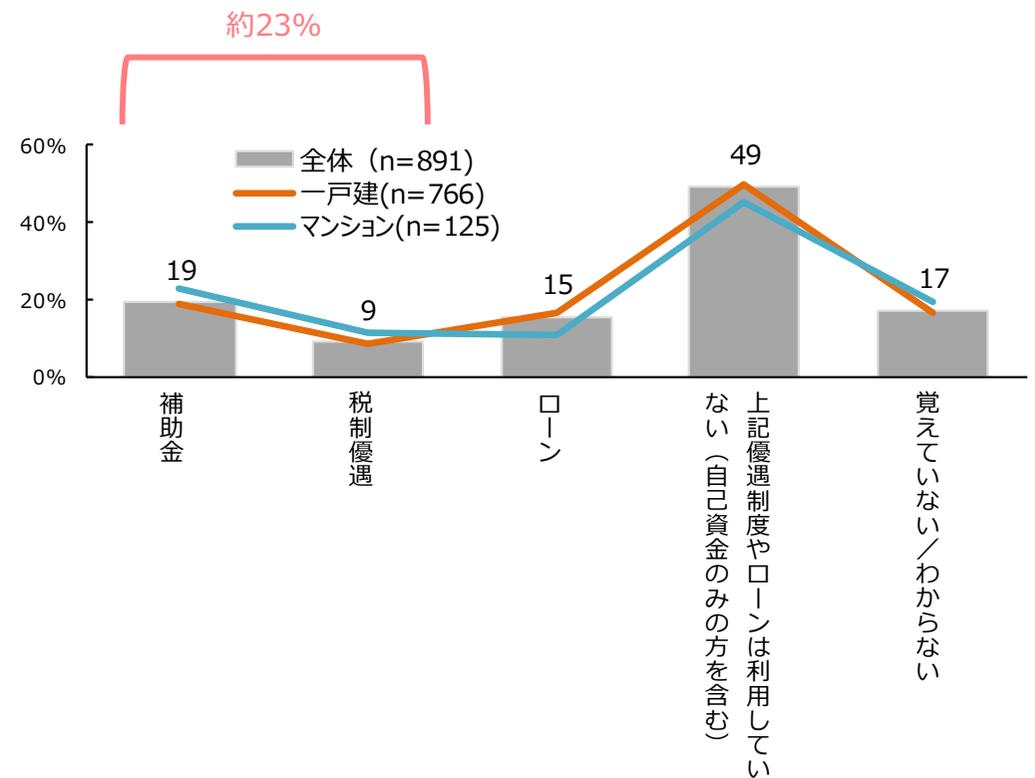
直近で実施した断熱リフォーム費用の税抜き総額（SA）

n = 891：19年以内に断熱リフォームを実施した方



直近で実施したリフォーム費用の調達に利用したもの（MA）

n = 891：19年以内に断熱リフォームを実施した方

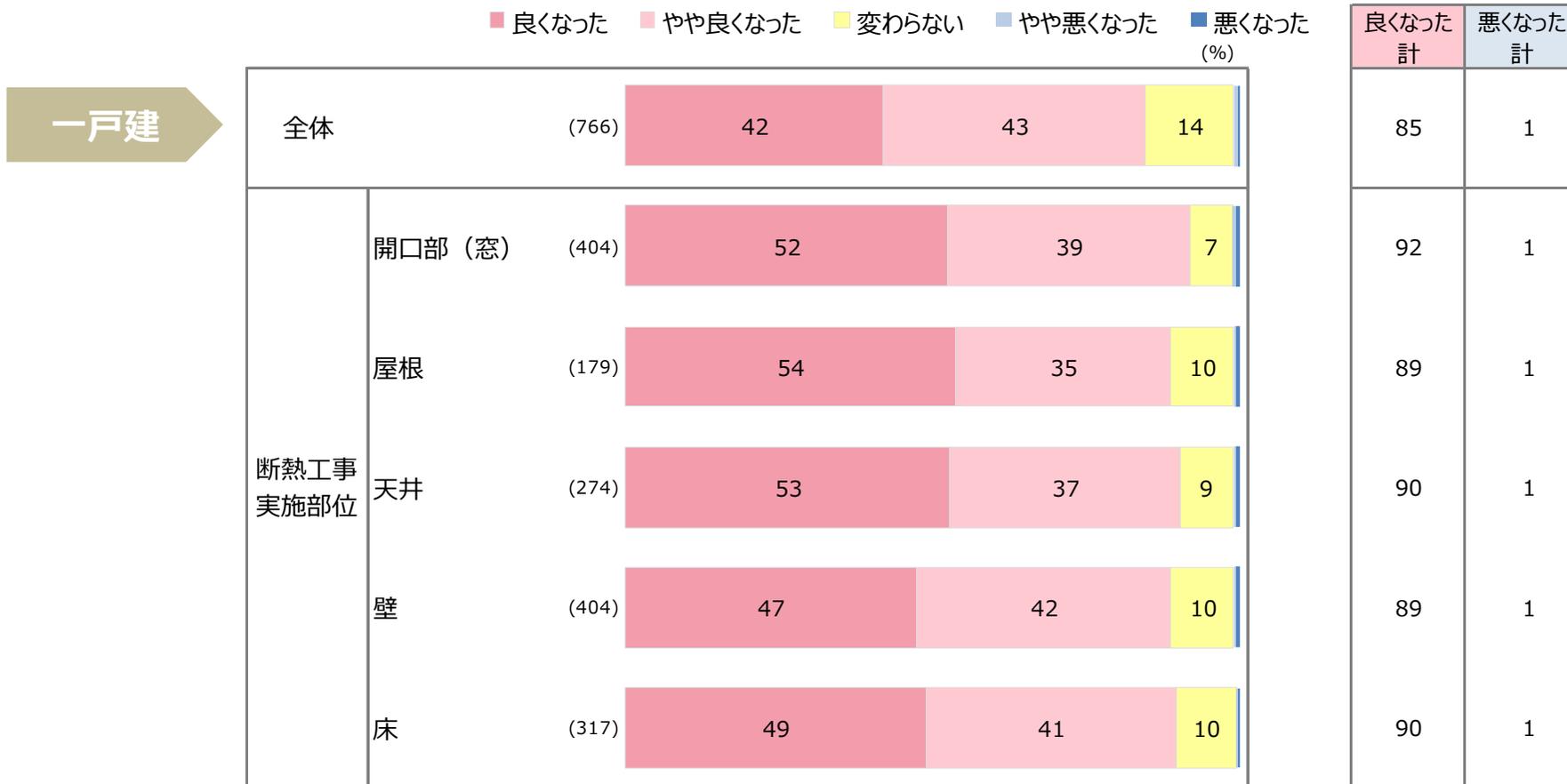


5-1. 断熱リフォーム後の快適性

- 一戸建ての断熱リフォームによって住まいの快適性が「良くなった」と回答した割合は全体で42%、「やや良くなった」まで含めると85%にもものぼり、**大部分の人が満足している**様子が窺える。
- 実施部位による差は大きくはないが、壁や床に比べて、**開口部や屋根、天井の方が「良くなった」の割合がやや高い**。

断熱リフォームによる快適性の変化 (SA)

n = 766 : 一戸建ての断熱リフォームを19年以内に実施した方



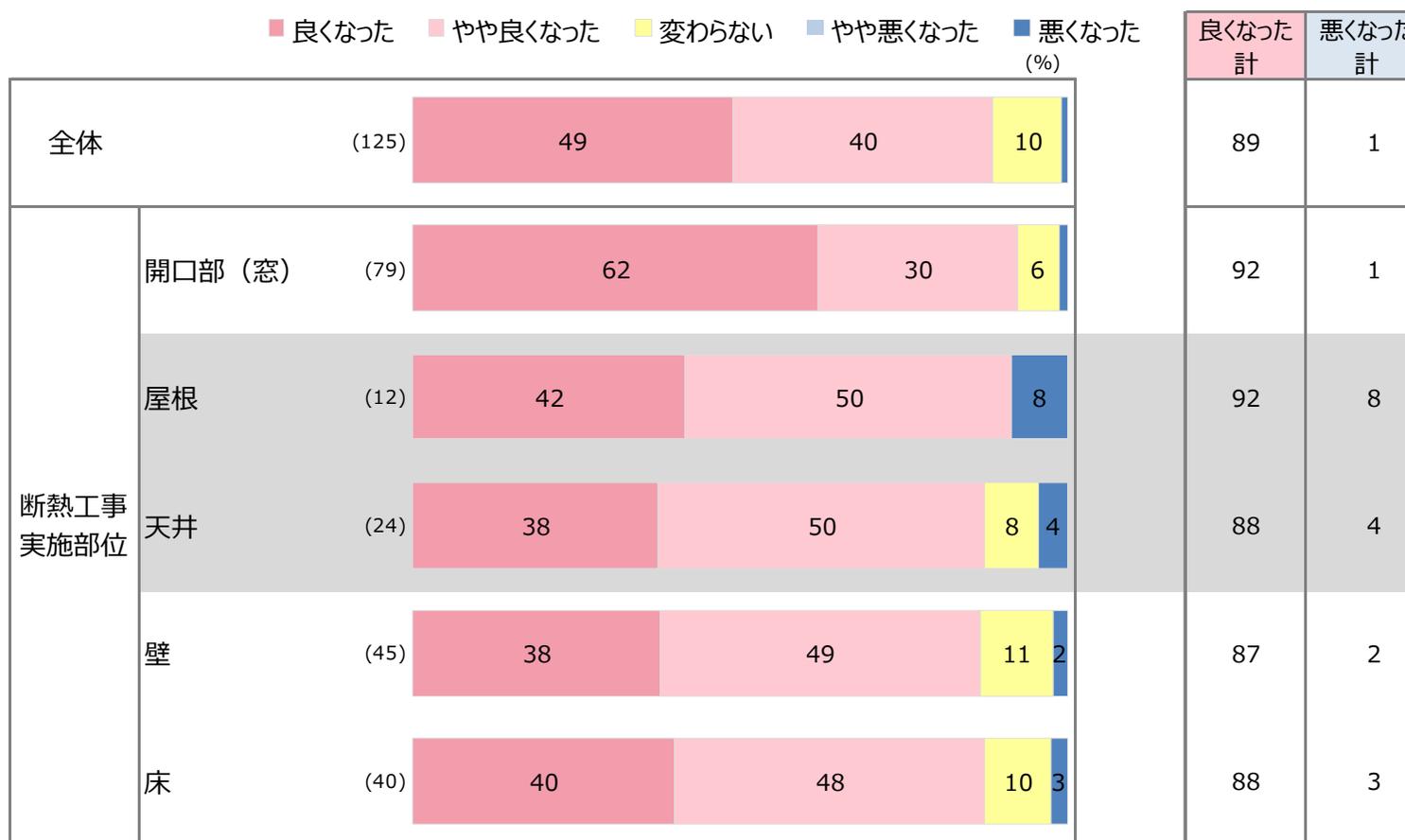
※2%未満の数値ラベルは非表示

■ マンションの断熱リフォームによって住まいの快適性が「良くなった」と回答した割合は全体で49%、「やや良くなった」まで含めると89%となり、戸建てと同じく**大部分の人が満足している**様子が窺える。

断熱リフォームによる快適性の変化 (SA)

n = 125 : マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方

マンション



※2%未満の数値ラベルは非表示

5-2. 断熱リフォーム後に快適になった理由

- 断熱リフォームによって住まいの快適性が「良くなった」理由としては、「暑さや寒さの緩和」が多く、関連して「冷暖房効率が向上した」という意見が多い。
- 冷暖房の効きがよくなっただけでなく、冷暖房を切ってしばらくしても外気との温度差が保たれる点がメリットとして感じられている。また、光熱費の削減にも繋がっているという意見も多い。

断熱リフォームによる快適性の変化の理由（自由回答を集計）

n = 891 : 19年以内に断熱リフォームを実施した方

※「良くなった」理由の抜粋

■ 暑さ、寒さの緩和、保温（211件）

- ・夏と冬でも室内と外気温の差が10℃以上になった
- ・冷暖房しなくても室内温度が外気と違う
- ・朝の暖房を切って7、8時間後の気温が以前より暖かくなった

■ 冷暖房効率の向上（114件）

- ・エアコンの効きがよくなった
- ・エアコンを使う頻度や時間が少なくなった
- ・エアコンを止めても室温の変化が小さくなった
- ・光熱費が安くなった

■ 結露が減った、できなくなった（106件）

■ 非断熱箇所との比較（10件）

- ・断熱工事をしていない部屋との温度差があり、工事の効果をはっきり感じた
- ・他家の住宅と比較して格段に居住性の違いを実感できる
- ・家の一部は内窓を設置しなかった（金銭面の問題で）。冬は凍えてしまいそうになるくらい寒い

■ 断熱以外の効果（23件）

- ・密閉度も高まり、遮音性も良くなった
- ・今まで屋外で聞こえていた音が低くなり防音効果が感じられた
- ・二重窓で防犯上良い

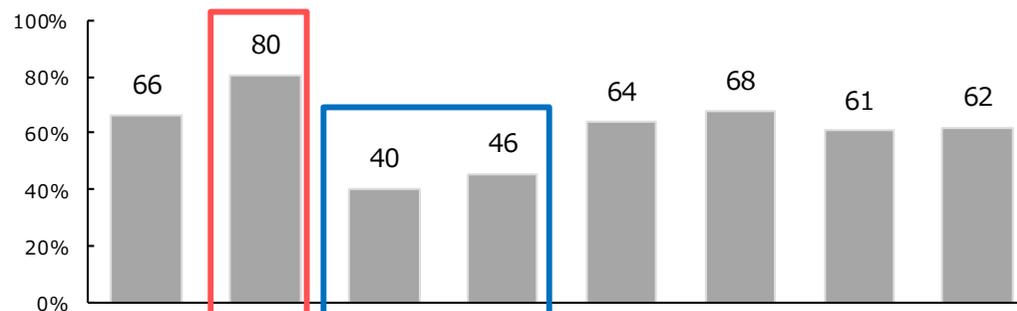
6. 断熱リフォーム後に快適になった事例

	女性55～59才	女性65～69才	男性65～69才	男性70～74才
属性	山形県在住 専業主婦 〔同居家族〕 夫	山梨県在住 自由業 〔同居家族〕 ひとり暮らし	大阪府在住 無職 〔同居家族〕 妻、子（社会人）	長野県在住 無職 〔同居家族〕 両親
住居形態	新築戸建て 築10～15年	新築戸建て 築5～10年	中古マンション 築30年以上	新築戸建て 築10～15年
断熱リフォーム実施実態	5～10年前に実施 【洗面所】【脱衣室】 断熱性の高い 窓ガラスに交換 50万～100万円未満	3年以内に実施 【居間】【寝室】【キッチン】 【洗面所】【脱衣室】【風呂】 【トイレ】 ※実施部位不明 ※費用不明	3～5年前に実施 【居間】【寝室】【子供部屋】 【キッチン】 断熱性の高い 窓ガラスに交換 50万円以下	10～15年前に実施 【居間】【寝室】【キッチン】 【洗面所】【脱衣室】【風呂】 【トイレ】 断熱性の高い窓ガラスに交換／断熱塗装 ※費用不明
断熱リフォーム実施理由	家の中が暑いと感じたから 家の中が寒いと感じたから 結露ができていたから カビが生えていたから	業者から勧められたから	家の中が暑いと感じたから 家の中が寒いと感じたから 補助金が出ることを知ったから	結露ができていたから 燃料代を抑えたいと思ったから 健康面を考えたから 家族から要望があったから 業者から勧められたから
断熱リフォームによる快適性の変化	結露の発生も少なくなり部屋の 気温もさほど差に変化がなくな って来たように感じられ、 体の負担が軽減されたように 感じる	近所の家が夏は家の中が30 度以上になり暑いと言う、冬 は家の中がマイナスになると 言っているが我が家はそれが ない	住居の温度が極端に上がつ たり下がったりしなくなり、光熱 費が10%ほど削減できた	長野県は冬場は特に寒いが、 朝方の結露は見られなくなり、 従来のように朝、布巾などが 凍っているようなことはなくな った。部屋の中が零下になるこ とは全くなり、夏は涼しく、 冬は暖かい室内環境が整った

7. 断熱リフォーム後の改善状況

- 一戸建ての断熱リフォーム後について、**80%の人が「家の中の寒さ」が改善された**と回答している。「家の中の暑苦しさ」は66%程度であるため、寒さ対策の効果の方が感じられやすいようである。
- 一方で、「健康面」や「睡眠の質」という点においては、約40%の方がされたと回答した。
- 屋根の断熱工事を実施した人は全体的に改善されたと回答する割合が高い。

断熱リフォームの改善状況 (SA) ※改善された (改善された+やや改善された) 合計値一覧 n = 766 : 一戸建ての断熱リフォームを19年以内に実施した方



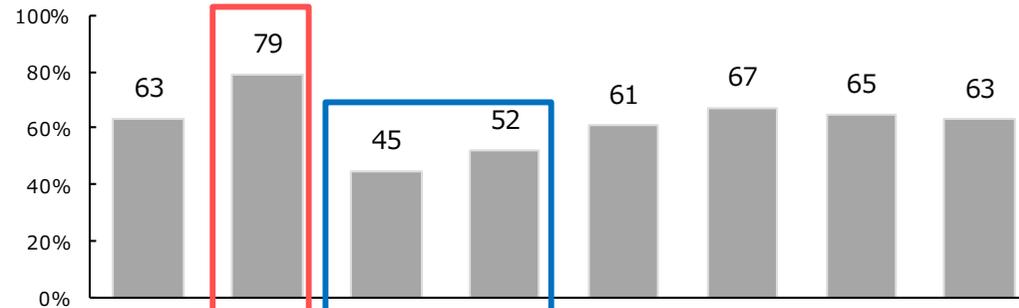
一戸建

		家の中の暑苦しさ	家の中の寒さ	健康面 (風邪を引かなくなった・血圧が下がったなど)	睡眠の質	隙間風	結露	カビ	燃料代 (電気代)	
全体	(766)	66.1	80.3	40.2	45.7	63.7	67.8	60.7	62.1	
実施空間	居間	(598)	69.2	82.8	41.3	46.7	65.7	71.7	62.5	64.0
	寝室	(527)	70.0	83.1	43.8	49.9	67.9	71.0	63.4	66.0
	子ども部屋	(372)	71.8	83.3	49.5	56.2	70.4	71.5	66.1	68.3
	キッチン	(491)	70.7	82.9	44.2	48.5	67.8	71.1	64.8	66.4
	洗面所	(448)	71.4	81.9	47.5	52.0	72.3	71.7	66.7	67.2
	脱衣室	(445)	72.8	83.4	47.2	52.1	72.1	72.1	66.1	67.9
	お風呂 (浴室)	(474)	70.5	81.6	46.6	50.6	70.7	71.9	66.2	67.9
	トイレ	(442)	71.0	82.1	47.3	51.1	71.0	71.5	64.9	67.0
実施部位	開口部 (窓)	(404)	73.0	89.1	42.6	50.7	71.5	80.7	71.5	71.3
	屋根	(179)	78.8	85.5	53.1	60.9	76.0	75.4	71.5	72.6
	天井	(274)	75.2	87.6	47.1	56.6	75.9	74.5	68.6	73.0
	壁	(404)	73.8	85.6	46.8	53.7	73.3	75.2	68.6	70.8
	床	(317)	72.2	86.4	48.6	56.5	73.5	76.0	69.4	72.6

7. 断熱リフォーム後の改善状況

■ マンションの断熱リフォーム後についても一戸建てと同様の傾向が見られており、**79%の人が「家の中の寒さ」が改善された**と回答している。

断熱リフォームの改善状況 (SA) ※改善された (改善された+やや改善された) 合計値一覧 125: マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方



マンション

	全体 (125)	家の中の暑苦しさ	家の中の寒さ	健康面 (風邪を引かなくなった・血圧が下がったなど)	睡眠の質	隙間風	結露	カビ	燃料代 (電気代)	
全体	(125)	63.2	79.2	44.8	52.0	60.8	67.2	64.8	63.2	
実施空間	居間	(97)	67.0	80.4	47.4	54.6	59.8	63.9	62.9	66.0
	寝室	(86)	70.9	83.7	47.7	60.5	66.3	65.1	62.8	68.6
	子ども部屋	(64)	71.9	84.4	50.0	57.8	67.2	67.2	67.2	68.8
	キッチン	(51)	68.6	78.4	56.9	60.8	58.8	60.8	62.7	64.7
	洗面所	(45)	68.9	77.8	66.7	66.7	62.2	62.2	66.7	60.0
	脱衣室	(43)	67.4	76.7	62.8	65.1	65.1	60.5	65.1	62.8
	お風呂 (浴室)	(51)	60.8	80.4	51.0	54.9	62.7	64.7	62.7	60.8
	トイレ	(45)	62.2	75.6	62.2	62.2	64.4	57.8	62.2	60.0
実施部位	開口部 (窓)	(79)	72.2	88.6	49.4	58.2	68.4	72.2	67.1	73.4
	屋根	(12)	75.0	83.3	66.7	66.7	66.7	50.0	50.0	58.3
	天井	(24)	50.0	75.0	54.2	54.2	50.0	58.3	50.0	54.2
	壁	(45)	53.3	75.6	44.4	44.4	57.8	64.4	60.0	51.1
	床	(40)	47.5	75.0	52.5	52.5	55.0	57.5	52.5	60.0

8. 断熱リフォーム推奨意向

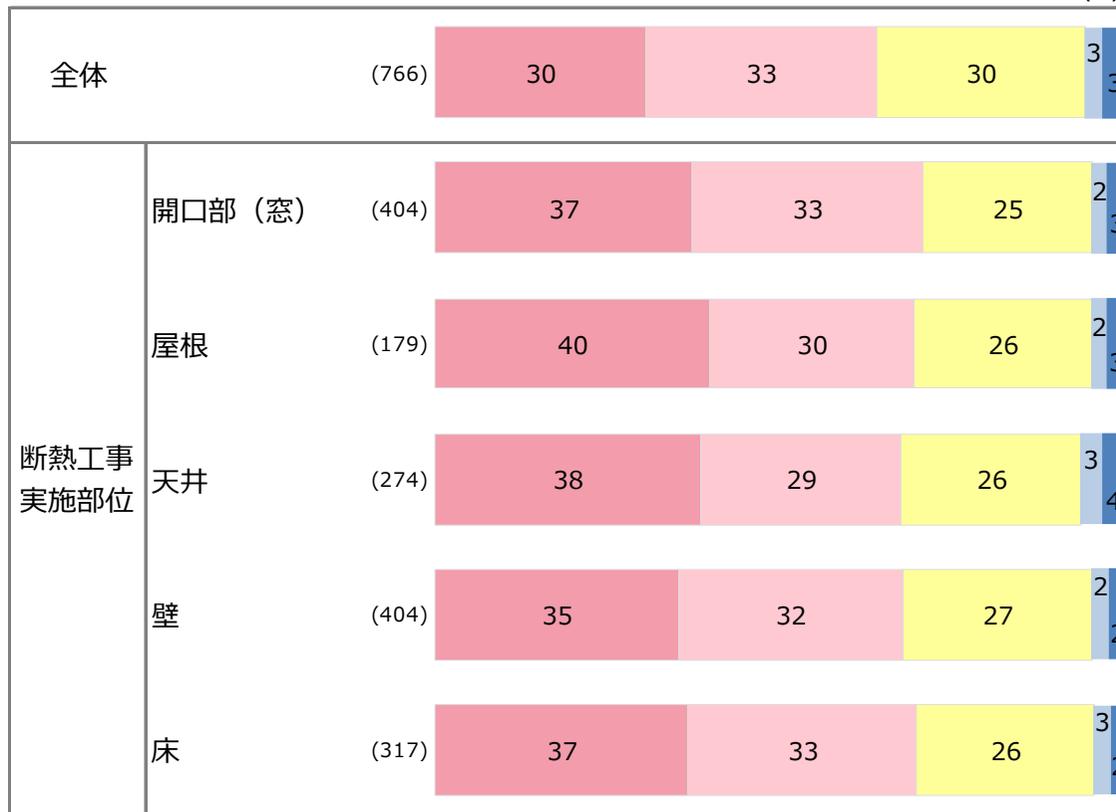
- 一戸建ての断熱リフォームを友人や知人に「勧めたいと思う」と回答した割合は30%。
- 快適性の変化について「良くなった」と回答した割合よりは減少しているものの、3分の2以上の人には推奨意向があり、実施経験者が快適さを伝える場をうまく提供することができれば、口コミによる認知拡大にもやや期待が持てる。

断熱リフォームを友人や知人に勧めたいと思うか (SA)

n = 766 : 一戸建ての断熱リフォームを19年以内に実施した方

■ 勧めたいと思う ■ やや勧めたいと思う ■ どちらともいえない
■ あまり勧めたいと思わない ■ 勧めたいと思わない

一戸建



勧めたい計	勧めたいと思わない計
64	6
71	5
69	5
68	7
68	5
70	5

8. 断熱リフォーム推奨意向

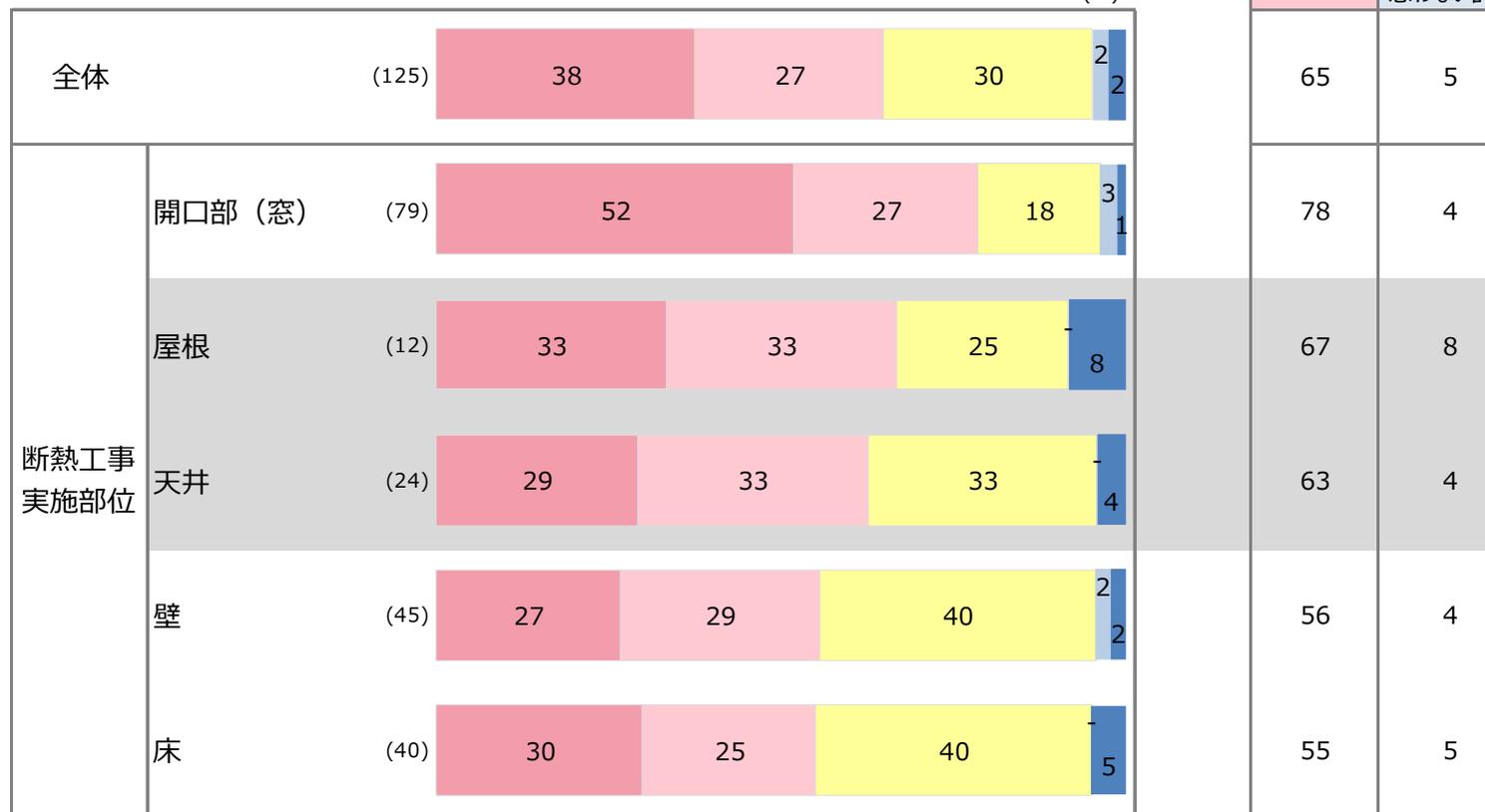
- マンションの断熱リフォームを友人や知人に「勧めたいと思う」と回答した割合も38%と高い。
- 「勧めたいと思う」「やや勧めたいと思う」合計で3分の2以上の人に推奨意向がある。

断熱リフォームを友人や知人に勧めたいと思うか (SA)

n = 125 : マンションの断熱リフォームを19年以内に実施した方

■ 勧めたいと思う ■ やや勧めたいと思う ■ どちらともいえない
■ あまり勧めたいと思わない ■ 勧めたいと思わない

マンション



Part.4 まとめと考察

まとめと考察① 認知率は高いが年代が上がるまで実施されにくい傾向

名前を認知している人で6割以上、メリットまで認知している人は全体の4割にのぼり、認知率自体は低いと考えられる。ただ、実施率は1割程度で、40～50代の頃に実施している人が多い。

断熱リフォームをしようと思った理由では、5割以上が「家の中が寒いから」を挙げていることから、気温変化（特に寒さ）への耐久性や健康面に不安が募るなど、危機感が断熱リフォーム実施の検討に結びついているのではないかと推察する。

まとめと考察② 実施後の満足度は高い

断熱リフォームを実施した人のうち85%が住まいが快適になったと回答しており、満足度は高い。

主な理由には、気温変化が小さくなった（特に寒さが改善された）こと、それに伴い冷暖房の使用頻度が減り光熱費が削減されたことなどが挙げられている。一方で、健康面や睡眠の質については、約40%が改善されたと回答している。

断熱リフォームのさらなる普及においては、気温変化減少の根拠を示しつつ「寒さ対策」ができること（数値的なエビデンスがあるとなお良い）、および「光熱費削減」に訴求ポイントを絞って喧伝していくことが効果的と考える。

まとめと考察③ 認知経路は住宅生産者またはリフォーム業者

断熱リフォームはほぼ住宅生産者（工務店、ハウスメーカー）かリフォーム業者経由で認知されている。

現状の広告出稿量が少ないのであれば、マスメディア活用の有効性は不明である。一方で、一般的なリフォームと同じく、業者や工事内容の選定にある程度の専門知識が求められる（と思われる）としたら、対面で信頼性を判断できる工務店やリフォーム業者に推奨してもらった方が、実施にまで結びつきやすいとも考えられる。

また、補助金や税制優遇は1/4近い方が利用されているため、認知してもらったタイミングでしっかりと案内していくことも実施率を高める要因になると考える。



監修：断熱材普及部会 普及・広報分科会

アンケート調査協力：株式会社 P L U G